

卷末資料 3. プロジェクト実行計画

Note: The number in each item indicates "Activity Number" in PDM.
(Ex. Establishing the management system of the Institute 6-2)

ANNEX V PLAN OF OPERATIONS FOR WHOLE PERIOD

ITEMS	YEAR						
	1996	1997	1998	1999	2000	2001	
Common items	Term of cooperation						
	Consultation / Evaluation teams			Interim evaluation		Final evaluation	
	Joint Committee						
Operation of courses on enrollment basis (Only "Day-time courses" are shown here)	Establishing the management system of the Institute 6-2						
	Formalizing the procedure of curriculum development. 1-1						
	1st	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	2nd	②	③	④	⑤	⑥	⑦
	3rd	①	②	③	④	⑤	⑥
	4th		①	②	③	④	⑤
	5th			①	②	③	④
6th				①	②	③	
7th					①	②	
Development of Basic course	Special curriculum for the 1st enrolled students						
	Development of pilot curriculum						
	Implementation of pilot curriculum						
Development of Specialized courses	(a) Information systems engineering						
	(b) System and network programming						
	(c) Intelligent decision system						
Establishment of laboratories	(a) Robotics		Seminar	Seminar	Seminar	Seminar	Seminar
	(b) Artificial intelligence						
	(c) Multimedia						
	(d) Database						
	(e) Network						
	(f) Electronics						
	(g) Language						
Others	Supercomputing etc. 3-5						

巻末資料 4. プロジェクト経緯表

プロジェクト経緯表

時期	経緯
1985	コンピュータ利用専門家協会が設立される。
1989	同協会の有志により、コンピュータ技術開発財団が創立される。
1991	コンピュータ技術開発財団が、科学研究委員会の傘下に入る。
1992	9 JICA 個別短期専門家(埼玉大学井門助教授)がポーランド商工省電気工学研究所に派遣され、この時期に Dr. NOWACKI (現ポーランド・日本情報工科大学長) とコンタクト。
1993	コンピュータ技術開発財団は、科学研究委員会より独立して公益法人となる。
	6 コンピューター技術開発財団より、長期専門家 2 名の派遣要請がなされる。 また、当財団よりポーランド・日本情報工科大学 (以下、ポ日大と略称) 設立のための食料援助見返資金使用要請が在日大使館になされる (1,193 千ドル)。
	7 在日大使館より、1994 年度新規プロ技協要望調査票が外務本省宛提出される。 (「コンピュータ教育」を含む 2 件)
	11 食料援助見返資金の第一回目供与 (1,193 千ドル) が承認される。
12	ポ・日情報工科大学設立委員会が設置される。
1994	1 JICA 個別短期専門家(茨城大学辻助教授)がコンピューター技術開発財団に派遣される。 校舎用不動産物件の選択、教室・実習室の設計アドバイスを行う。
	2 校舎が決定(ワルシャワ市教育委員会所有地にある孤児院の一部および隣接する建物)。 JICA 個別長期専門家(京都コンピュータ学院東保氏)が派遣され(任期 2 年間)、 ポ日大設立に関するアドバイスおよびカリキュラム作成支援。 本プロジェクト案件が、1994 年度事前調査対象候補案件となる。
	3 JICA 個別長期専門家(日本電子専門学校平宮氏)が派遣される(任期 1 年間)。 ポ日情報技術学校(ポ日大の前身)設置認可申請。
	4 ポ日情報技術学校設置が認可される。
	5 国民教育省に対し、大学設置許可申請を提出。仮教室改造工事開始および最初の諸機材(コンピュータ、ネットワーク)入札。ポ日大学学則・教育プログラムが作られた。
	6 初年度入学生募集開始。高校生ソフトウェアコンテスト。 在日大使館より、東保・平宮両専門家からの説明として、ポ日大設立準備状況報告が届く。 上記照会に対し、外務本省より「協力対象が私立大学である限り政府ベースでの協力は困難」である旨通報。
	7 校舎改築工事着工。
1994	8 在日大使館より、ポ日大開校準備状況報告が届くとともに、同大学の公的色彩、 運営委員会へのポ政府の関与につき日本側の方針を照会してくる。
	10 ポーランド・日本情報工科大学開校。
	11 国民教育省よりポ日大設置が認可され正式に発足。 在日大使館より、ポ日大の開校後の状況報告が届く。

	12	外務本省より、1994 年度第 4 四半期に事前調査を実施すること、政府機関の公的関与・指導が可能となる体制確保が不可欠であることの旨通報。 第 1 回ポ日大評議会が開催され、J.P.Novacki 博士が初代学長に就任。
1995	2	在ポ日本大使館経由で、プロジェクト方式技術協力についての正式要請書が届く。
	4	事前調査団派遣。
	6	在ポ日本大使館より、「本件プロジェクトに関して、国民教育省が最終責任を持つ」旨のポーランド側からの回答が届く。 知的システム・シンポジウム(Augustow 95)が SRSO 他と共催で開催される。
	7	JICA 個別短期専門家(埼玉大学金杉助手)が派遣される。
	8	ポ日大副学長 Dr. JANKOWSKI が、C/P 研修で来日(1カ月間)。 埼玉大学工学部長森末教授が国際学会の途次、ポ日大を訪問。
	9	中・東欧ネットワーク・セミナー、NASK と共催。
	10	ポ日大新校舎完成、第 2 期生入学。 長期調査団派遣。 JICA 個別短期専門家(埼玉大学前川助教授)が派遣される。
	12	SuperComputing 95(San Diego)へ埼玉大学と共同出展。
1996	3	実施協議調査団派遣。3月8日のR/D署名により、即日プロジェクト開始となる。 国民教育省次官 Prof. PRZYBYSZ および高等教育局次長 Dr. POPLONKOWSKI が個別一般研修により来日。
	4	チーフアドバイザー(埼玉大学井門助教授)着任(任期1年間)。 プロジェクト調整員増田氏着任(任期2年間)。 個別長期専門家であった東保氏は、引き続き本プロジェクト長期専門家として従事。
	7	短期専門家(埼玉大学近藤助教授・鎌田助教授・金杉助手)が派遣される。
	8	Mr. SZCUKA, Mr. SLEZAK の 2 名の C/P が、埼玉大学で研修(4カ月間)。
	9	ポ日大第 3 期生入学(昼・夜間あわせて新入生 300 名を越える)。 食糧援助見返資金の第 2 回目の使用(1,129.8 千ドル)が承認される。 ポーランド最初の類似高等教育機関であったフランス・ポーランド 情報通信大学が閉鎖される。 埼玉大学大嶋教授が国際学会の途次、ポ日大を訪問。 JICA 佐藤理事がポ日大を視察。
	10	短期専門家(埼玉大学山根助教授)が派遣される。 長期専門家(茨城大学吉田助教授)着任(任期1年間)。
1997	2	JICA プロジェクトリーダー会議(井門リーダー出席)。

1997	3	<p>現地調達機材（ロボット、パソコン、ワークステーション等）設置。 各専攻に関するセミナーが開催される。 兵藤大使臨席のもとで、供与機材贈呈式が行われる。 新チーフアドバイザー（埼玉大学島田教授）着任（任期2年間）。 計画打合せ調査団派遣。</p>
	4	兵藤大使離任
	5	ポ日大における最初の国際会議 "ENCoDe" が開催される。
	6	<p>スーパーコンピュータ委員会 (SMC) 発足、第1回会議開催。（委員長：Dr. Marek Tudruj） 米国の著名な AI 研究者 Dr. E. A. Feigenbaum がポ日大を視察。 米国ノースカロライナ大学情報工学科学科長 Prof. J. Quinn が来訪。米・ポ間での交換留学制度の締結について協議。 ポーランド・日本宮内財団の宮内理事長来訪。</p>
	7	<p>短期専門家（茨城大学住谷助手）が派遣される。 ポーランド訪問議員団（団長：村上正邦参議院議員）がポ日大を視察。 Mr. P. SYNAK が、埼玉大学等で C/P 研修（2カ月間）。 短期専門家（埼玉大学長谷川助教授、大沢助教授）が派遣される。 佐藤・新大使着任</p>
	8	ポ日大校舎3階部分の改築工事が始まる。
	9	<p>短期専門家（埼玉大学山根助教授）が派遣される。 ポ日大新学期開講式（佐藤駐ポ日本大使、渡部 JICA オーストリア 事務所長、ポーランド 欧州統合委員会次官 W. PISCORZ 氏らが招待され、祝辞を述べる）。 短期専門家（埼玉大学八嶋助教授）が派遣される。</p>
	10	<p>短期専門家（埼玉大学金子講師）が派遣される。 ロンドンで JICA 調整員会議（増田調整員出席）。 短期専門家（埼玉大学和田助手）が派遣される。 ポ日大の副学長 Dr. M. DUBEJKO 及び講師 Msc. A. DRABIK が、C/P 研修で来日。</p>
	11	<p>Joint Coordinating Committee (R/D で規定したもの) 発足のための予備会合開催。 日本側は専門家・大使館・JICA 駐在員事務所長の関係者が、ポ側はポ日大・教育省の関係者が出席した。 供与機材（日立スーパーコンピュータ SR2201 一式及びマルチメディア関係）が到着。 短期専門家（SR2201 据付調整：日立製作所古宮氏、日立電子サービス 浜畑氏）派遣される。 ワルシャワ文化科学宮殿で International Fairs Education & Marketing が開催され、ポ日大はマルチメディアの展示で参加。 本プロジェクトのポ側の最高責任者である国民教育省次官が、 Prof. Dr. hab. Kazimierz PRZYBYSZ から Prof. Jerzy ZDRADA へ交替。</p>
	12	佐藤大使臨席のもとで、供与機材（含 SR2201）贈呈式が行われる。

1998	1	<p>短期専門家 (SR2201 調整: 日立製作所高橋氏) が派遣される。</p> <p>ワルシャワ文化科学宮殿で Computer Expo '98 が開催され、ポ日大はマルチメディアの実演展示で参加。</p> <p>食糧援助見返資金の第3回目の使用 (800 千ドル) が承認される。</p>
	2	<p>JICA プロジェクトリーダー会議 (島田リーダー出席)。</p> <p>短期専門家 (埼玉大学近藤助教授) が派遣される。</p>
	3	<p>日本大使館及び JICA 主催の「日本産業週間」が開かれ、それに合わせて以下のテーマを中心に「ポ日大セミナー」を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 自然言語処理 Natural Language Processing-Seeking For Mechanical Translation * コンピュータ・グラフィックスとマルチメディア <p>長期専門家 (茨城大学辻助教授) 着任 (任期1年間)。</p>
	4	<p>日立ヨーロッパ吉村氏が、SR2201 の調整作業のため来訪。</p>
	5	<p>ポ日大校舎3階部分の改築完成式及び供与機材贈呈式が行われ、以下の来賓挨拶を得た。</p> <p>日本側: 佐藤大使、目崎 JICA 理事</p> <p>ポ側: ZDRADA 教育省次官、CZARNECKI 欧州統合委員会長官、SZUMSKI 外務省 アジア・オセアニア・アフリカ 局長</p> <p>短期専門家 (埼玉大学鎌田助教授) が派遣される。</p>
	6	<p>ラフセット国際会議 RSCTC '98 (ワルシャワ大、ワルシャワ工科大、ポ日大の共催) が開催される。</p>
	7	<p>国民教育省により大学院修士課程の設置が認可される。</p> <p>短期専門家 (埼玉大学長谷川助教授・山根助教授) が派遣される。</p> <p>Mr. J. BORKOWSKI が、埼玉大学等で C/P 研修 (8カ月間)。</p>
	8	<p>短期専門家 (千葉大学山賀助手) が派遣される。</p>
	9	<p>スーパーコンピューティング国際会議 PAR ELEC '98 (ピアウイストック 工科大、ポ日大、カナダ・ケベック大、IEEE の共催) が開催される。</p> <p>短期専門家 (埼玉大学八嶋助教授、茨城大学小澤教授) が派遣される。</p> <p>長期専門家 (茨城大学青島助教授) 着任 (任期1年間)。</p> <p>短期専門家 (SR2201 調整: 日立製作所 瀬口氏、永山氏) が派遣される。</p> <p>Prof. L. POLKOWSKI が、埼玉大学等で C/P 研修 (2カ月間)。</p> <p>Prof. M. TUDRUJ が、埼玉大学等で C/P 研修 (4カ月間)。</p> <p>ポ日大新学期開講式。大学院修士課程が始まる。</p>
	10	<p>短期専門家 (埼玉大学金子講師) が派遣される。</p> <p>新プロジェクト調整員中村氏着任 (任期: プロジェクト終了までの2年6カ月間)。</p> <p>巡回指導調査団派遣。</p> <p>スーパーコンピューティング・セミナー開催。</p>

	11	前プロジェクト調整員増田氏帰国（6カ月任期延長し、合計2年6カ月間）。 チーフアドバイザー（島田教授）、健康上の理由で早期帰国。 樋口 JICA 経理部長、岡部会計第一課長代理来訪。 ロボティクスセミナー開催。 横山外務省技協課長補佐、ポ日大視察。
	12	98年度供与機材調達開始。 ポ日大校地 3012 m ² の無償永久（99年間）使用権が国有財産省により承認される。
1999	1	大使館経協担当 杉村書記官着任挨拶で来訪。 毎日新聞社町田ウィーン支局長、取材のため来訪。
	2	長期専門家（茨城大学東助教授）着任（任期1年間）。 短期専門家（埼玉大学大澤教授）が派遣される。 在ブルガリア日本大使館横山書記官、ポ日大視察。 新チーフアドバイザー（合田 JICA 専門員）着任（任期：プロジェクト終了までの2年1ヶ月間）。 ロボティクス・ワークショップおよびデータベース・セミナー開催。
	3	短期専門家（神奈川工業大学佐藤講師）が派遣される。 スーパーコンピューティング・セミナーおよびマルチメディア・セミナー開催。 大学評議会開催。研究委員会が発足。 石田公使離任で、Nowacki 学長ほかが大使馆へ表敬訪問。 A.Pokrywko 助手、埼玉大学でC/P研修（約3カ月）。 R.Kotowski 教授、埼玉大学でC/P研修（約1カ月）。
	4	金安・新公使着任。 短期専門家（東京農工大学乾助手）が派遣される。
	5	短期専門家（茨城大学加納教授）が派遣される。 実質的に初めての Joint Coordinating Committee が開催される。 外務省加用課長補佐、広戸課長補佐、JICA 橋本課長代理視察のため来訪。
	6	マルチメディア・セミナー開催。 ISMIS99、ポ日大、ワルシャワ大学、ワルシャワ工科大学と共催。早稲田大学大須賀教授 ほか参加。 大学評議会開かれる。 JICA 松本監査室長、岩野室長代理によりプロジェクト業務監査が実施される。
	7	埼玉大学とポ日大が大学間協定締結。 P. Ejdys 助手、G. Gora 助手、埼玉大学でC/P研修（2カ月間）。 ポ日大 Steering Committee 発足準備につき Nowacki 学長が大使馆金安公使などと協議。
	8	短期専門家（埼玉大学金子講師）が派遣される。

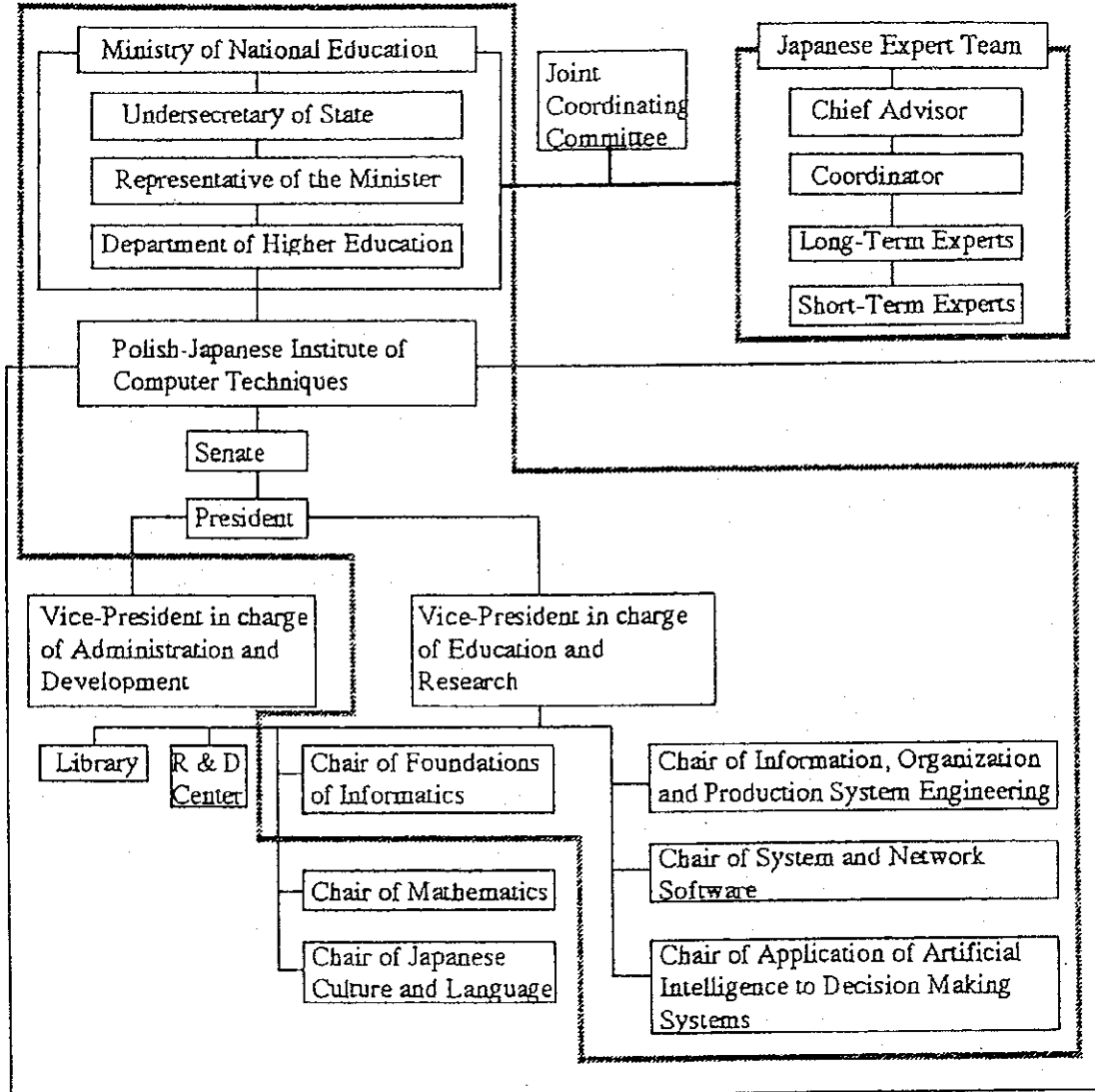
9	<p>日ポ国交樹立 80 周年行事の一つとしてクラブ日本美術技術センター（マンガ）でロボットシンポジウムを開催。また、本学でロボット展を開催。</p> <p>長期専門家（茨城大学浜松教授）着任（任期 1 年 2 ヶ月）。</p> <p>短期専門家（埼玉大学井門助教授、茨城大学小澤教授、佐々木教授、白石教授）が派遣される。</p> <p>名古屋学院大学図書館山内氏来訪・講演「ポーランドから発信する日本情報」。</p> <p>「（日）科学技術庁（ポ）科学研究委員会の共同研究プログラム」へ 2 件の申請。</p> <p>入学式・開講式・新校舎定礎式（佐藤大使ほか臨席）。</p>
10	<p>ロボット工学セミナー開催。</p> <p>埼玉大学兵藤学長・野平工学部長ほか 5 名来訪、大学間協定内容の具体化で意見交換。</p> <p>中村調整員、ロンドンで開かれた調整員会議に出席。</p> <p>第三国研修事前調査団派遣。</p>
11	<p>ポ日大における第三国研修実施で調印。</p> <p>ポ日大評議会開催、Katedra（講座）が正式に発足し各講座長が任命される。</p> <p>データベースおよびシステム工学セミナーを隔週で開催することになった。</p> <p>Nowacki 学長、埼玉大学 50 周年記念行事出席のため訪日。</p>
12	<p>Joint Coordinating Committee 開催。</p>
2000	<p>1</p> <p>ポ日大評議会開催。</p> <p>JICA 金丸総務課長来訪。</p> <p>スーパーコンピューティング・セミナー開催。</p> <p>2</p> <p>JICA プロジェクトリーダー会議（合田リーダー出席）。</p> <p>名古屋学院大学家本教授、日本研究文献検索国際化プロジェクトの件で来訪、Banachowski 教授、ワルシャワ大学 Melanowicz 教授ほかと協議。</p> <p>北海道大学田村教授、BUG 服部顧問、シレジア地域開発調査で来訪。</p> <p>第三国研修実施（2 週間）、近隣 7 カ国より 19 名の教員・技術者が研修生として参加。</p> <p>長期専門家（東京農工大学吉澤教授）着任（任期：プロジェクト終了までの 1 年 1 ヶ月間）。</p> <p>JETRO 調査団、ポーランドとの技術協力の可能性調査で来訪。</p> <p>3</p> <p>短期専門家（茨城大学吉田助教授、埼玉大学大澤教授）が派遣される。</p> <p>外部機関（A&E Consult）に依頼した「ポ日大財務分析調査」の結果がまとまる。</p> <p>ポ日大評議会開催。</p> <p>データベース・セミナー開催。</p> <p>名古屋学院大学家本教授、日本研究文献検索国際化プロジェクトの件で来訪。</p> <p>JICA 地域部計画課阿部職員来訪・視察。</p> <p>4</p> <p>佐藤大使離任。</p> <p>ポ日大の「改正学則」が教育省により承認される。</p> <p>食糧援助見返資金の第 4 回目の使用を申請。</p> <p>経済協力実施状況調査団の大蔵省主計局工藤総務課長補佐来訪・視察。</p>

5	<p>上田・新大使着任。</p> <p>Smyk 助手、茨城大学、筑波大学ほかで C/P 研修(4 ヶ月間)。</p> <p>Nowacki 学長と Kosinski 副学長、C/P 研修で訪日 (3 週間)。</p> <p>産学協同の可能性について JETRO 赤津所長と協議。</p>
6	<p>上田大使来訪・視察。</p> <p>ロボット工学セミナー開催。</p> <p>Joint Coordinating Committee 開催。</p> <p>富士通グループ来訪・視察。</p> <p>ポ日大評議会開催、JICA 専門家グループも出席し吉澤専門家が日本のカリキュラム J97 を紹介。</p>
7	<p>大使館、ポ外務省、ポ日大が「日・ポ・ウクライナ三角協力」の可能性について協議。</p>
8	<p>短期専門家(茨城大学米倉助教授)が派遣される。</p> <p>合田チーフアドバイザー、国民教育省より「国民教育委員会」メダル受賞。</p> <p>博士課程設置への協力を主内容とする次期協力要請 (含 TOR) がポ政府より日本大使館へ提出される。</p>
9	<p>合田チーフアドバイザー健康上の理由で早期帰国、東保専門家がチーフアドバイザーを兼務。</p> <p>短期専門家(埼玉大学前川教授、大澤教授)が派遣される。</p> <p>泉 JICA 理事来訪、次期協力などについて意見交換。</p> <p>兵庫大学田中教授講演「多言語コーパス」。</p> <p>獨協大学竹田教授、中東欧の技術協力視察で来訪。</p> <p>Szmigielski 助手、茨城大学で C/P 研修(3 ヶ月間)。</p>
10	<p>新校舎 1 階の講堂が完成 (新校舎としては部分竣工)。</p> <p>新講堂で入学式・開講式、上田大使ほか列席。</p> <p>ロボット工学・マルチメディア ワークショップ開催。</p> <p>短期専門家 (埼玉大学金子講師、広島工業大学鶴副理事長、茨城大学洪澤助教授) が派遣される。</p> <p>新校舎ホールで「日本の書道展」開催。</p> <p>ポ日大において CISCO アカデミー開設。</p> <p>前田衆議院議員来訪、技術協力についてポ日大幹部と意見交換。</p> <p>JICA 「省エネルギープロジェクト調査団」来訪・視察。</p>
11	<p>食糧援助見返資金の第 4 回目の使用申請は、ポ政府内で却下される。</p>
12	<p>終了時評価調査団派遣。</p>

巻末資料 5. プロジェクト実施体制図

ANNEX VIII

ORGANIZATION CHART OF THE PROJECT



2

2-15

評価グリップ・調査結果表

評価項目	調査項目		情報源					調査結果
	政府	大学運営	C/P	卒業生	在学生	日本人専門家	外部	
			HQ			H R Q		<p>・ C/P の中には国内有数のワルシヤワ大やワルシヤワ工大などで教鞭をとった計金のある者やポーンランド科学アカデミーの会員であるものも多く、全体に C/P の質が高く、少ない投入で大きな成果を上げている (例：辻専門家は派遣前のメールのやりとりで技術移転が完了していた分野があったと報告)。</p> <p>・ また若手 C/P は能力はもろろんのこと意欲も高く、効率よく技術移転が行われた。しかし、プロジェクト初期には、経済的な理由により演習・講義をたくさん担当しすぎて、技術移転及び研究活動に十分な時間を割くことができない者もいた。</p> <p>・ ポーンランド側は研究に関する十分な資金投入ができず、プロジェクトの活動費に頼っていた。しかし、研究費の額は 97/98 年度が US\$15,000 (全支出に占める研究費の割合 1.1%)、99/2000 年度が US\$54,500 (同 4.6%)、2000/01 年度が US\$69,500 (同 2.9%、新校舎整備費がかさんだため割合は低い) と改善される兆しを見せている。</p>
	成果 4：ポ側の教員養成において、ポ側 C/P の投入は妥当であったか。研究活動に関する投入はポ側で行われたか。		HQ			H Q		<p>・ この分野への C/P の投入は、基本的には副学長ドラビック氏 1 人 (補助として事務スタッフ 1 名) であり、十分な体制ではなかった。日本人専門家のアンケート及びヒアリング、さらに C/P アンケートからも同様の評価が確認された。また日本人専門家はシステム設計工学の専門家が兼任であり、専門性という意味では十分ではなかった。</p> <p>・ しかし日本人専門家の熱心な指導のもと、97 年から「情報技術の労働市場調査」を定期的に実施し、4 回の報告書が作成されている。また、その結果はカリキュラム委員会 (のちの教学評議会) で、報告されカリキュラム改訂のための情報の一つのなった。</p> <p>・ 加えて、ニーズ調査だけでなく、大学幹部及び各 C/P は IT 分野の労働市場のニーズを的確に把握していることがヒアリングとアンケートの結果から確認された。</p>
	成果 5：ニーズ調査において、ポ側 C/P、且本人専門家の投入は貢献したか。		HQ			H Q		<p>・ ポーンランド側の運営 (長期計画、人事、経理分野等) に携わるのは学長、3 人の副学長 (彼らは教授との兼任) 及び事務長だけであり、十分な時間が割けなかった。また、補助の事務スタッフの量、専門性とも十分ではなかった。少ない投入ながら、大学としての基本的な機能は確立しており、効率はよい。</p> <p>・ 日本人専門家の投入はチーフアドバイザーとの兼任及び 2 名の短期専門家のみであった。短期専門家の評価は高かったことから、</p>
	成果 6：管理運営面の強化に、ポ側 C/P、且本人専門家、研修員受入が貢献したか。		HQ			H Q		

評価グリッド・調査結果表

評価項目	調査項目	情報源					調査結果		
		政府	大学運営	C/P	卒業生	在学生		日本人 専門家	外部
2. 目標達成度	<ul style="list-style-type: none"> 入学希望者数・競争率の推移、在学生数、卒業生数の推移。 大学院進学者数 卒業生の就職者数、就職先、業務内容。アルバイト生数、就業先、業務内容。 卒業生・在学生の満足度。他大学の評価 基礎課程、専攻課程、ラボが、技術者育成に貢献しているか。 卒業生・在学生で就業している者の業務内容と本学教育内容(教育プログラム、教材、ラボ)との合致度。 	R						<ul style="list-style-type: none"> もっと生じた問題に対応する専門に特化した専門家の投入があればさらによかったといえる。 研修員受入は、質、タイミングとも妥当で、大学運営の基盤作りに役立っている。期間はもう少し長かった方がよかったという意見が聞かれた。大学の基盤整備において効果的であった。 	
		R					R	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学者数、在学生数ともほぼ順調に増加している。 ・ しかしながら、卒業生数の伸びは順調ではない。また入学者数に対する卒業生数の割合は非常に低い。ポードの大学事情を考えると今後徐々に増えていくと予想される。中退者が多い理由は、①授業料が高い、②単位取得が難しい、③いい仕事を見つけて中退する者が多い等。門戸を広くし、卒業生のレベルを一定水準に保つという大学側の考え方。 	
		R						R	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修士課程を創設して以来、98/99年には39人(全卒業生の26%)、99/2000年には74人(同35%)が修士課程に進んでいることから、学部での一定レベルの教育水準をクリアしていると考えられる。
		R		H	Q	Q	Q	H	<ul style="list-style-type: none"> ・ すべての卒業生及び8割の在学生がIT関連の仕事に就いており、またIT関連ベンチャー企業を起業している者もいる。これらの事実は、PJICTの教育プログラムが産業界の需要に合致していることを示している。
								H 他大学 H 企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在働いている在学生・卒業生とも、実践的なカリキュラムを提供する数少ない大学として、PJICTの教育全般について仕事に役立っていると高く評価しており、特に専攻課程、ラボ、教員の指導方法において満足度が高い。 ・ 他大学：ワルシャワ大やワルシャワ工大の大学院に進むものもあり、卒業生の評価は一定レベル以上である。
				HQ	Q	H	R	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート結果及びヒアリングから、技術者育成という観点で、特に専攻課程、ラボにおいて満足度が高いことが分かった。ただし、基礎課程においてはプロジェクト初期において教材の整備不足が問題であったと指摘する卒業生もいた。 	
					Q			<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在働いている在学生・卒業生とも、実践的なカリキュラムを提供する数少ない大学として、PJICTの教育全般について仕事に役立っていると高く評価しており、特に専攻課程、ラボ、教員の指導方法において満足度が高い。 ・ 特にソフトウェア開発分野、事務系業務、アート、WEB制作分野等に就職したものは即戦力としての技術を取得できたとして評価して 	

評価グリップ・調査結果表

評価項目	調査項目	情報源					調査結果				
		政府	大学 運営	C/P	卒業生	在学生		日本人 専門家	外部		
3.効果 ○上位目標の達成度	・成果5の企業のニーズ調査が教育プログラムに生かされているか。		R	HQ			H		<p>・副学長を中心として、「情報技術者の労働市場調査」が定期的に行われ、97年3月からこれまでに4回報告書を作成し、2000年10月にその集大成的な報告書が完成した。その他、インターネットを通じてIT関連企業のニーズ把握が行われている。</p> <p>・ほぼ毎月開催される教学委員会において、ニーズ調査の結果を報告している。</p> <p>・C/Pへのアンケートでは94%が産業界のニーズのニーズを把握している。またC/Pへのヒアリングからも、各教授陣は学生・企業のニーズを反映して、随時カリキュラムを改訂していることが分かった。</p> <p>・週刊 Wprost 紙の高等教育機関ランキンングによると2000年非国立系で第1位(教員の質、専門家の評価、学生の好感度、研究能力、卒業生の就職状況等で評価)。また国際水準機関に分類。</p> <p>・RZECZPSPOLITA 紙(2000年4月)によると、雇用者側評価として、非国立系で第3位。</p>		
	・マスコミ、企業の評価							R マス コミ HQ 企業	<p>・コンピュータ売り上げ台数は急増している(99/97年比、パソコン1.8倍)。</p> <p>・IT関連機器の家庭内普及率も上昇(パソコン92年6%から99年17%へ、携帯電話96年0%から98年5%、99年12%)。</p> <p>・卒業生へのアンケート結果によると、勤めている企業の71%が「すでにIT化が進んでいる」、また14%が「IT化が進行中である」と答え、ポーランド企業のIT化が進みつつある状況の一端が分かる。また職場において「IT関連で貢献している」と自己評価している卒業生は54%と過半数を占める。</p> <p>・ボ側の努力により修士課程を創設したことは、本プロジェクトのプロジェクト目標である「ニーズに合致したコンピュータ技術者の育成」を達成する以上に、将来の米国のIT関連の専門家を育成する土壌を築きつつあることを意味し、当初予想されていた「正の効果」である。</p>		
	・卒業生・アルバイト生の就業先におけるコンピュータの活用度。	R							R	<p>・上記、参照。</p> <p>・人事、研究交流を通じて、大きな波及効果がある。埼玉大学、茨城大学(工学部・理学部及び大学院)、ワルシャワ工科大学等と大学協定を締結し、教員、学生の人事交流及び研究交流がすでに始まっている。また、今年度イタリヤ、イギリス、アメリカの大学と</p>	
○横断的側面	・修士課程の創設										
	・卒業生がその技術・知識を活用して、産業界に影響を与えているか。			H							
	・他大学への正負の影響があるか。(本学のプログラム、運営ノウハウ、人事交流等の観点)			H							H 他大学

評価項目	調査項目	情報源					調査結果
		政府	大学 運営	C/P	卒業生 在学 生	日本人 専門家	
4.計画の妥当性	・ 本学の活動がマスコミ等で紹介され、IT あるいは日本に対する関心が高まったか。	H					<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学協定を締結し、よりグローバルな展開が期待される。 ・ フルチャワ大学など外部の研究者にもスパコンを随時開放しており、その結果各種の研究交流が生まれている。 ・ 定期セミナー（月1～2回）、数度の国際会議への協力・共催、他研究機関との共同研究などの活動によって、ポーランドの IT 分野のレベル向上に貢献している。 ・ 第三国研修開催によって、ポーランドのみならず周辺諸国への技術移転が実現されている。 ・ 国際会議、セミナー等を通じて、ポーランド国民の IT 化、日本への関心が高まった。 ・ 本プロジェクトを通じてポーランドと日本間で相互理解が深まった。特にポーランド国内では、最新設備を有する PJICT が日本政府の協力でできたことは有名であり、そのユニークさを本学志望の理由に挙げる学生も少なくない。 ・ スーパーコンピュータの投入は、ポーランドでは唯一でありヨーロッパ内でも数えるほどしかなく、プロジェクト当初においては国内及び近隣諸国の研究者の間で反響を呼び、PJICT の名を国内及び近隣諸国へ知らしめた。
	・ 外国の国策にあっているか。	H					<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民教育省及び欧州統合委員会との協議によると、ポーランド政府は IT 立国を目指しており、PJICT をその推進の中核機関と位置づけていることが判明した。昨年度から 5 年間にわたって開催される「第三国研修」の開催費の負担はその表れの一つである。
	・ 対象グループ（学生、潜在的入学希望者）のニーズにあっているか。			Q H	Q H		<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学希望者数、学生数の増加はポーランドの学生及び社会人のニーズに合致している証拠である。 ・ RZECZPOSPOLITA 紙(2000 年 4 月)によると、雇用者側評価として、非国立系で第 3 位。
	・ 企業のニーズにあっているか。					Q R H	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国家、国民、企業に合致している。 ・ 上位目標、プロジェクト目標、成果及び投入における計画設定は大筋妥当であった。しかし、PDM0 にはやや表現があいまいな点や、論理構成が弱い部分があった。そのため、計画打合せ調査時に逐条的に見直し、さらにプロジェクト側の進捗に応じて適宜 PDM を見直してきたことはたいへん高く評価できる。 ・ しかしながら、IT 分野の技術革新が当初予想した以上の早さで進行し、機材計画においてはプロジェクト当初の計画が現時点においてははやや妥当性を欠いている部分もあったと言わざるを得ない。

評価項目	調査項目		情報源				
	政府運営	大学運営	C/P	卒業生	在学生	日本人専門家	外部
○技術的側面			H			H	
・技術移転したC/Pは定着すると期待できるか。			H			H	
・施設・機材の整備、更新、保守管理体制は十分か。		R R R	H			H	
・学術的レベルの向上は期待できるか。						H	
○組織運営的側面			H R			HR	
・人員確保、職員の能力、機構体制を維持できるか。			H R			HR	
○自主的側面			R				
・学生、社会のニーズに対応する柔軟な体制ができているか。			R				

注) H:ヒアリング Q:質問票 R:資料

平成12年度 第3四半期現在

(調整員氏名 中村富士夫)

6. 日本側/相手国側投入実績一覧表

6-1-1 (長期専門家派遣)

分野	氏名	派遣期間	平成8年 4 7 10 1	平成9年 4 7 10 1	平成10年 4 7 10 1	平成11年 4 7 10 1	平成12年 4 7 10 1	
チャット・ハイパー	井門俊治	96.4.1-97.4.5						
チャット・ハイパー	島田静雄	97.3.24-98.11.4						
チャット・ハイパー	合田ノゾム	99.2.27-00.9.10						
業務調整	増田良一郎	96.4.7-98.10.31						
業務調整	中村富士夫	98.10.5-01.310						
システムエンジニアリング	東保光彦	94.2.14-01.3.7						
(2000年9/10よりリリーダー兼務)								
プログラミング言語	吉田龍生	96.10.16-97.10.1						
ネットワーキング	辻 龍介	98.3.20-99.4.12						
ロボティクス	青島伸一	98.9.1-99.9.30						
スーパーコンピュータ・ユティリティ	東 美和子	99.2.1-00.1.31						
ロボティクス	浜松芳夫	99.9.3-00.10.28						
スーパーコンピュータ・ユティリティ	吉澤康文	20.2.20-01.3.7						

(注1) 長期専門家、氏名、指導科目、派遣期間(日付入りバーチャート)を記入。

No	専攻	Lab	分野	氏名	派遣期間	平成8年 98/97				平成9年 97/98				平成10年 98/99				平成11年 99/00				平成12年 00/01				日数
						4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	
39	O	C	大学運営	前川 仁	00.9.16-00.9.29																		14			
41	O	C	大学運営	鶴 尚	00.10.8-00.10.14																			7		
2	1	A	システム工学	佐藤 尚	96.6.30-96.9.30																			21		
8	1	A	システム工学	大沢 裕	97.7.25-97.10.10																			21		
26	1	A	システム工学	大沢 裕	99.2.18-99.3.4																			78		
36	1	A	システム工学	大沢 裕	00.3.20-00.4.10																			15		
38	1	A	システム工学	大沢 裕	00.9.16-00.9.29																			22		
4	2	B	ネットワーク	金子昭徳	96.7.21-96.10.20																			14		
7	2	B	ネットワーク	長谷川孝明	97.7.25-97.8.18																			222		
10	2	B	ネットワーク	八嶋弘幸	97.9.27-97.10.25																			92		
21	2	B	ネットワーク	八嶋弘幸	98.9.2-98.9.26																			25		
33	2	B	情報通信技術	佐々木豊	99.9.10-99.10.9																			29		
35	2	B	ネットワーク管理	吉田龍生	00.3.1-00.3.29																			25		
42	2	B	S7のシステムネットワーク	滋澤 進	00.10.18-00.10.26																			30		
13	2	C	（据付）システムネットワーク	渡辺一弘	97.11.24-97.12.22																			29		
14	2	C	（据付）システムネットワーク	古宮礼真	97.11.24-97.12.22																			29		
16	2	C	システムネットワーク	吉田龍生	98.3.27-98.4.24																			29		
20	2	C	システムネットワーク	山賀正人	98.8.17-98.10.30																			75		
22	2	C	システムネットワーク	永山 崇	98.9.7-98.9.20																			9		
23	2	C	システムネットワーク	瀬口英司	98.9.7-98.9.20																			29		
31	2	C	システムネットワーク	井門俊治	99.8.31-99.10.5																			14		
43	2	C	システムネットワーク	小澤 哲	00.12.17-01.2.3																			14		
44	3	D	意志決定システム工学	青島 伸一	00.1.8-01.1.19																			36		
1	3	E	コンピュータグラフィクス	近藤邦雄	96.6.30-96.8.10																			49		
6	3	E	画像処理	住谷秀保	97.7.2-97.10.1																			275		
15	3	E	コンピュータグラフィクス	近藤邦雄	98.2.22-98.3.8																			12		
27	3	E	CAD/CAM&CG	佐藤 尚	99.3.8-99.3.31																			42		
29	3	E	CAD/CAM&CG	加納幹雄	99.5.9-99.7.10																			92		
37	3	E	ネットワーク	米倉 速広	00.8.22-00.10.8																			15		
18	3	E	ネットワーク	長谷川孝明	98.7.13-98.8.2																			24		
24	3	E	ネットワーク	小澤 哲	98.9.9-98.10.7																			24		
28	3	E	ネットワーク	乾 信雄	99.4.20-99.7.10																			63		
32	3	E	ネットワーク	小澤 哲	99.9.2-99.9.30																			48		
3	3	F	ネットワーク	鎌田憲彦	96.7.22-96.10.23																			21		
12	3	F	ネットワーク	和田達明	97.10.14-97.12.13																			29		
17	3	F	ネットワーク	鎌田憲彦	98.5.30-98.6.18																			82		
30	3	F	ネットワーク	金子裕良	99.8.30-99.10.31																			29		
5	3	F	人工知能・ネットワーク	山根 敏	96.10.7-97.4.5																			161		
9	3	F	ネットワーク	山根 敏	97.9.19-97.10.19																			29		
11	3	F	ネットワーク	金子裕良	97.10.04-97.12.14																			94		
19	3	F	ネットワーク	山根 敏	98.7.26-98.8.23																			61		
25	3	F	ネットワーク	金子裕良	98.10.10-98.11.11																			20		
34	3	F	人工知能・知的制御	白石 昌武	99.9.13-99.10.21																			63		
40	3	F	ネットワーク	金子裕良	00.10.2-00.10.25																			238		

39 1064 408
24 42.27 平均日数

List of Counterpart Personnel Received Training in Japan

1 9 9 6 (JAPANESE FISCAL YEAR)

	Name (Field)	Date	Apr.	May	Jun.	Jul.	Aug.	Sep.	Oct.	Nov.	Dec.	Jan.	Feb.	Mar.	Place of Visit
1)	Dominik A. Slezak (Artificial Intelligence and Computer Control)	25 Jul. ~ 15 Dec.									▲				Saitama Univ.
2)	Marcin S. Szczuka (Artificial Intelligence and Computer Control)	25 Jul. ~ 15 Dec.									▲				Saitama Univ.

1 9 9 7 (JAPANESE FISCAL YEAR)

	Name (Field)	Date	Apr.	May	Jun.	Jul.	Aug.	Sep.	Oct.	Nov.	Dec.	Jan.	Feb.	Mar.	Place of Visit
1)	Piotr Synak (Multimedia)	15 Jul. ~ 11 Sep.						▲							Saitama Univ.
2)	Maciej Dubejko (University Education)	15 Oct. ~ 13 Nov.								▲					Saitama Univ.
3)	Aldona Drabik (University Education, Multimedia)	28 Oct. ~ 18 Nov.									▲				Saitama Univ.

1 9 9 8 (JAPANESE FISCAL YEAR)

	Name (Field)	Date	Apr.	May	Jun.	Jul.	Aug.	Sep.	Oct.	Nov.	Dec.	Jan.	Feb.	Mar.	Place of Visit
1)	Janusz Borkowski (Parallel Computing)	21 Jul. ~ 20 Feb.											▲		Saitama Univ.
2)	Lech Polkowski (Robotics)	15 Sep. ~ 10 Oct.						▲							Saitama Univ.
3)	Marek Tudruj (Parallel Computing)	15 Sep. ~ 12 Dec.									▲				Saitama Univ.
4)	Romuald Kotowski (Education of CT, CS, IT)	15 Mar. ~ 17 Apr.												▲	Saitama Univ.
5)	Andrzej Pokrywko (Parallel Computing)	23 Mar. ~ 19 Jun.												▲	Hitachi Saitama Univ.

1 9 9 9 (JAPANESE FISCAL YEAR)

Name (Field)	Date	Apr.	May	Jun.	Jul.	Aug.	Sep.	Oct.	Nov.	Dec.	Jan.	Feb.	Mar.	Place of Visit
1) Piotr Ejdys (Multimedia-Agent Technology)	20 Jul.~2 Oct.						↑							Saitama Univ.
2) Grzegorz Gora (Multimedia-Agent Technology)	20 Jul.~2 Oct.						↑							Saitama Univ.
3) Lech Banachowski (Laboratory Management)	15 Jan.~24 Feb.											↑		Saitama Univ.

2 0 0 0 (JAPANESE FISCAL YEAR)

Name (Field)	Date	Apr.	May	Jun.	Jul.	Aug.	Sep.	Oct.	Nov.	Dec.	Jan.	Feb.	Mar.	Place of Visit
1) Adam Smyk (Parallel Computing & Supercomputing)	8 May ~29 Sept.						↑							Tsukuba Univ. Ibaraki Univ.
2) Jerzy Pawel Nowacki (Management of Institute)	16 May ~2 Jun.		↑											Saitama Univ.
3) Witold Kotowski (Management of Institute)	16 May ~2 Jun.		↑											Saitama Univ.
4) Adam Szmigielski (Robotics)	2 Sep.~30 Nov.								↑					Ibaraki Univ.

平成11年度 第3四半期

(調整員氏名 中村富士夫)

6. 日本側/相手国側投入実績一覧表

6-2 (機材供与)

予 算 年		平成8年 96/97	平成9年 97/98	平成10年 98/99	平成11年 99/00	平成12年 00/01
月		4 7 10 1	4 7 10 1	4 7 10 1	4 7 10 1	4 7 10 1
機 材	機 材	○175,742千円 パラレルコンピュータ 定置型ネット関連機器 移動型ネット及び関連機器 ワークステーション、パソコン マルチメディア機器	○104,486千円 パラレルコンピュータ増強機材 ネット関連機器 マルチメディア機器	○450千円 レーザープリンタ		
	機 材	△82,302千円 定置型ネット ワークステーション、レーザープリンタ エレクトロニクス基礎実装装置 オムロン、ネットワーク用機材 パソコン、ソフトウェア、コピー機	△81,296千円 グラフィックサーバ、 グラフィックワークステーション 教官用サーバ パソコン31台 ソフトウェア、コピー機	△27,498千円 パソコン48台サーバ1台 移動型ネットX2 定置型ネットソフトウェア パソコンソフト マルチメディアソフト 地図ソフト	△22,000千円 パソコン34台 ネットワークスイッチ ネット関連機器 並列計算サーバ 並列計算ワークステーション3台 他	△21,300千円 ネットワークスイッチ インターネットコネクタ ネットワークサーバ ビデオスクリン装置 LCDビデオプロジェクト データサーバ 並列コンピュータ用スイッチ ネットワークターミナル32台
機 材	機 材	○5,531千円 パソコン、カメラプリンタ デジカメ、書籍、 ソフトウェア、レーザープリンタ 他	○2,291千円 パソコン、書籍、ソフトウェア 液晶プロジェクト ビデオカメラ、トナーカートリッジ 他	○1,788千円 パソコンソフト パソコン制御固定ディスク ノートパソコン ネット関連機器 デジカメカメラ	○2,005千円 ノートパソコン スパソコン用ソフト PCメモリ他グラフィックカード ハードディスク プリンタ マザーボード	○706千円 デジカメ付属品 パソコンコンピュータ2台
	機 材					

(注2) 機材の欄には、本邦購送分(○)と現地調達分(△)に分けて年度毎の合計金額及び主要品目を記入。

巻末資料 10. 供与機材リスト

List of Equipment for JICA-PJICT Project in JFY1996
(PURCHASED IN JAPAN)

Course	Equipment	NO.	Model
Common	Parallel Computer	1 set	Hitachi : Hitachi SR2201.8 Parallel Processor
	Workstation	3	Science Paradise : DRAGON AXP5/300-128N 128MB RAM, 2GB HDD, 8GB DAT, Software (UNIX, Fortran, C etc.) 17 inch Color Monitor
	Personal computer	3	Apple : Power Macintosh 9500/150, 64MB RAM, 4GB HDD, 17 inch Color Monitor, Laser Printer, Software (ClarisWorks, Photoshop, Office Pro etc.)
Course B	Personal Computer	3	DEC : FXs5166, 48MB RAM, 2.5GB HDD, Laser Printer, Software (ClarisWorks, Photoshop, Office Pro etc.)
	Workstation	12	Science Paradise : DRAGON AXP5/300-128N, 128MB RAM, 2GB HDD, 8GB DAT, Software (Windows NT 4.0, Micro AVS etc.) 17 inch Color Monitor
	Video Tape Recorder	2	SONY : SVO-5800P
	Video Tape Player	1	SONY : SVP-5600P
	Video Editing System	1	SONY : FXE-120P
	Video Camera	1	PANASONIC : NV-S990EN
	Color Video Monitor	3	JVC : TM-1500PS
	Video Cassette Recorder	1	AIWA : HV-MX1
	Computer Graphics Software	2	LightWave3D, Training Video
	Head Mount Display	2	Vertual I-o
	Multi-track Digital Audio	1	ADAT-XT
	Digital Audio Tape Recorder	1	TASCAM : DA-25
Mini Disk Recorder	1	SONY : MDS-B5	
Compact Disk Recorder	1	CDR-4X-1000	
Compact Disk Player	1	TASCAM : 301MK2	
Digital Sampler	1	AKAI : S3200X, MIDI	
Digital Multi-track Disk Recorder	1	ROLAND : DM-800	
Digital Mixer	1	YAMAHA : PRO MIX01	
Synthesizer	1	IN364	
Sound Source	1	ROLAND : M-GS64	
Multi-effect Processor	1	SONY : DPS-V77	

List of Equipment for JICA-PJICT Project in JFY1996
(PURCHASED IN JAPAN)

Course	Equipment	NO.	Model
Course B	Graphic Equalizer	1	ROLAND : EQ-231
	Cassette Deck	2	TASCAM : 102MK II
	Microphone	4	SONY : F-740
	Speaker-1	4	SONY : SMS-1P(B)
	Speaker-2	2	YAMAHA : NS-10M STUDIO
	Headphone	4	KOSS : PRO/4XTC
	MIDI Interface	2	STUDIO 4
	Image Scanner	1	Nikon : Scan Touch for Windows
	Film Scanner	1	Nikon : CoolScan for Windows
	CCD Camera	1	CHINON : ES-3000
	High Resolution Digital Printer	1	Fuji Film : PICTOGRAPHY ES-3000
	Color Ink Jet Printer	1	HP : DesignJet 750C Model-A0
	MO Disk Recorder	1	FUJITSU : SMB-640
	Video Capture Board	1	DC-20
	Software	5	Mathematica
	Software	32	3D Computer Graphics VR Workshop
	Software	1	Micrographics ABC Graphic Suite
	3D Digitizer	1	Micro scribe 3D
	Perceptonal Video Recorder	1	Perceptonal Video Recorder
	Workstation	2	SUN : SUN ULTRA 1 SYSTEMS MODEL 170E Ultra SPARC-1/167MHz, 128MB RAM, 2.1GB+4GB HDD , 20 inch Color Monitor, SOLARIS 2.5
	Personal Computer	2	NEC : PC9821 15 inch Color Monitor, 16 MB RAM, 1.6GB HDD
	Up-grade kit for Stationary Robots	1 set	I/O Extension Adapter, CCD Camera etc.
	Course C		

List of Equipment for JICA-PJCT Project in JFY1996
(PURCHASED IN POLAND)

Course	Equipment	NO.	Model
	Personal Computer	63	INVAR : Pentium 166MHz, 64MB RAM, 2GB HDD, 17 inch Color Monitor
	Risk Unix Server	1	Hewlett Packard : HP-9000 Model K210, 4.3SPECint, 128MB RAM, 12GB HDD
	Risk Unix workstation	1	Hewlett Packard : HP-9000 Model c110, 160SPECint, 92,64MB, 4GB HDD 20inch Color Monitor
Common	Color Laser Printer	1	Hewlett Packard : HP-Color LaserJet 5
	Network Laser Printer	12	Hewlett Packard : HP-LaserJet 5M
	Lan System Up-grade	1 set	ANDRA : LAN Up-Grade
	Copier	1	Mita : DC-6090, AS-S 5120 Stapler/Sorter, Hole Punch Unit Automatic Stacker SK-1,
	Software	1	APEXIM : MKS Vir
	Software	6	Mathematica
	Software	1	Power Builder Ver. 5.0
Course A	Software	1 set	Rose/C++ Ver. 3.0, Rose/Visual Basic, Rose/SQL Windows 2.7
	Software	1	Easy Case Pro for Windows
	Software	1	Base SAS

List of Equipment for JICA-PJICT Project in JFY1996
(PURCHASED IN POLAND)

Course	Equipment	NO.	Model
Course B	Graphics Workstation	1	Silicon Graphics : Indigo2-High IMPACT 10000,128MB RAM,HDD 6GB, 20 inch Color Monitor
	Network Unix Workstation	1	SUN : SUN ULTRA 1 Model 170E,SPARC 167MHz,128MB RAM,HDD 2.1GB, 20 inch Color Monitor
	Software	1	Autodesk 3D Studio
	Software	1	World Tool Kit for Windows NT
Course C	Basic Electronics Laboratory Kit	1set	Modul TC-7 etc.
	Oscilloscope (20MHz)	9	MC-3502C
	Oscilloscope (100MHz)	2	OS-9100D
	Multifunction Device	11	MX-9300
Course C	EP-ROM Programmer	3	SE-PROG
	Emulator	2	Emulator Z-80
	Stationary Robot	2	Motoman Robotics : SK6 6 Axes Industrial Robot
	Software	1	BrainMaker

List of Equipment for JICA-PJICT Project in JFY1997
(PURCHASED IN POLAND)

Course	Equipment	NO.	Model
Common	Personal Computer	31	Zenith Z-station VEGA : Pentium II 266MHz,64MB RAM, Sound Blaster AWE 64 , 17 inch Color Monitor, Software(Windows NT4.0 Workstation,MS Works etc.)
	Server	1	Zenith Z-Server : Pentium Pro 200 MHz, 256MB RAM, RAID 9.1 HDD*3+2.1 GB HDD,DAT,14inch Color Monitor, Software(MS-DOS 6.22)
	Software	16	Mathematica 3.0 Pro
	Copier	1	Mita DC-6090,AS-S 5120 Stapler/Sorter,Hole Punch Unit, Automatic Stacker SK-1
	Risc Unix Graphics Workstation	5	O2 Workstaion,1 X5000SC,180MHz,64MB RAM,4GB HDD, 17 inch Color Monitor,IRIX6.3,Video I/O
Course B	Risc Unix Graphics Server	1	ONYX 2 Base Reality DS 1 X R10000,180MHz,1MB Cache, 128 MB RAM,16MB TexMem,DLT,9.1GB HDD,24inch Color Monitor, IRIX 6.4
	Software	5	AUTOCAD Version-R14
	Software	15	3D Studio Max 2.0
	Software	5	Exceed 3D for NT-Open GL
	Software	5	Matlab

List of Equipment for JICA-PJICT Project in JFY1997
(PURCHASED IN JAPAN)

Course	Equipment	NO.	Model
	Parallel Processor	1 set	Hitachi : 8 Parallel Processor for Hitachi SR2201 Up-grade
Common	Workstation	12	Science Paradice : DRAGON 533-128M/NT 128MB RAM,2GB HDD,8GB DAT,OPEN GL CARD, 17 inch Color Monitor Software(Fortran Ver5.0, Visual C++, Lightwave3D etc.)
Course B	3 Dimension Color Scanner	1	3030RGB/PS. COLOR MONITOR
	Liquid Crystal Projector	1	ELMO : EDP-5000, Screen
	Advanced Electronics Laboratory Kit	4set	Stepping Motor, DC Serbo Motor, Logic Analyzer etc.
	Personal Computer	1	NEC : PC-9821 V166, 17 inch Color Monitor
Course C	Laser Printer	1	Laser Jet 5000
	Personal Computer	1	IBM : PC3000GL, PENTIUM 166MHz, 16MB RAM, 2.5GB HDD, 15 inch Color Monitor

List of Equipment for JICA-PJICT Project in JFY1998
(PURCHASED IN POLAND)

Course	Equipment	NO.	Model
Common	Personal Computer	48	DELL / Pentium II 233MHz, 64MB RAM, 3 GB HDD + Sound Board , 17 inch Color Monitor,
	Server	20	Software(Windows NT4.0 Workstation, MS Works etc.)
		1	DELL / Pentium Pro 200 MHz, 128MB RAM, 10 GB HDD DAT, 14inch Color Monitor, Software(MS-DOS 6.22)
	Software	1	Geodan / GIS Map Information System
Course A	Software	1	Geodan / Electronic Map of Poland
	Software	1	Pallas / MPI/PVM Debugger for Hitachi Supercomputer SR2201
Course B	Software	1	Pallas / Performance Analyzer for Hitachi Supercomputer SR2201
	Multimedia Video System	1	SG / Digital Video Option for ONOYX 2
	Mobile Robot	2	ActivMedia / Wheel type Mobile robot, Gripper Unit, Radio Modem etc.
	Up-grade Parts for Stationary Robot	2	Motoman / Gripper Unit & Control Software for Motoman SK-6
	Robot control Software	2	Intel i960 C/C++ Compiler
Course C	Robot control Software	1	Sun OS C/C++ Compiler
	Mobile Robot Control Computer	2	ActivMedia / Pentium 233MHz, 32MB RAM, 4.77 GB HDD

Equipment Purchase Plan for JICA-PJICT Project in JFY1999
(PURCHASED IN POLAND)

Course	Equipment	NO.	Model
Common	Network Terminal(PC)	14	DELL / Pentium II 400MHz,64MB RAM,4.3 GB HDD + CD-ROM Drivex32, FDD 1.4MB Sound Board , 15 inch Color Monitor, 23 Software(Windows NT4.0 Workstation,MS Works etc.)
	Network Switch	1	3COM / OIS Layer3 High function switch Chassis, Redundant Power Supply, Down linkx2, Switching HUBx8 Software(MS-DOS 6.22)
Course B	FEP Server	1	HP / CPU PA-RISK 100MHz, Main Memory 512MB, 9GB HDD, CD-ROMx24 Software, 3COM 100Base Ethernet Switch
	Terminal for Supercomputer	3	Microway WS / CPU DEC α -chip 533MHz, Main Memory 128MB, 4.5GB HDD CD-ROMx 32, Monitor 17", Digital UNIX
Course C	Software	1	Fluent 5.0 for Supercomputer
	Software	1	Forge Explore, xHPF for Supercomputer
	Software	1	DEC Campus
	Software	2	Matlab Module
	Up-grade Parts for Mobile Robot	2	ActivMedia / SICK LMS Laserx2, Gripper Unit
	AD/DA Converter	1	TD- Electronics
Course C	Data Transmitter Receiver	2	GURU / CCD Camerax3, Wireless modemx6, PCI bus o/p card
	Radio control set	2	Tamiya Tank DMD controller
	PC for Robot control	3	DELL / PentiumIII 600MHZ
	CCD Camera & Monitor	1	Sony / XC-003x2, C-mount Lenz x3, 14" color monitor
	Image I/O Board	5	Imagenation / PCI color flame grabber
Signal measurement board	5	GURU / PCI Bus-mastering Data Acquisition Card	

Equipment Purchase Plan for JICA-PJICT Project in JFY2000
(PURCHASED IN POLAND)

Course	Equipment	NO.	Model
	Network Terminal (PC)	32	DELL / Pentium II, cache 128KB, RAM 64MB, Graphics, Network card 4.3GB HDD, 1.4MB FDD, CD-ROM Drive, 15 inch Color Monitor, Software (Windows NT4.0 Workstation, MS Works etc.)
	Network Switch	1	CISCO Catalyst 6009 / Chassis, Power Supply, Supervisor III G Route Switch Feature Card, RFSC, Flash Image, 24ports 10/100TX Backbone Software license, 5 Slots 3.6Gbps Back plane
Common	Internet Connection	1	Network passive equipment 150 points
	Audio-Visual System for Auditorium	1	LCD Projection system, Loudspeaker/Audio system, Visual Source Equipment Central control system
	Network Server	1	DELL / Pentium III Xeon Processor x2, Secondary cache 512KB, System Chipset, Main memory 512MB, 6x9GB HDD, SCSI Streamer SCSI controller, PCI, 1.4MB FDD, CD-ROMx40, 17" Monitor, Windows NT
Course A	Database Server	1	DELL / Pentium III Xeon Processor x2, Secondary cache 512KB, System Chipset, Main memory 512MB, 6x9GB HDD, SCSI Streamer SCSI controller, PCI, 1.4MB FDD, CD-ROMx40, 17" Monitor, Windows NT
Course B	Network switch for pallarell computing	4	3COM SS3300 / 10/100 Base-TX 12ports, ATM port, VLAN, 802.1p Cos Support 802.3x/FM support, 1200 MAC Address Support

2000.11.27

分野	部門	No	C/P氏名 星印は非常勤	学位	配 置 状 況						本邦研修 主な研修先 年度/月 *印	備考(注) 技術移転 /技術習得状況等に 関するコメント等	ラポ責任者		
					H8・96/97 4 10	H9・97/98 4 10	H10・98/99 4 10	H11・99/00 4 10	H12・00/01 4 10						
第 1 専攻	学長 副学長 副学長 副学長 理事	1	Jerzy Pawel Nowacki	Ph.D.						H12・5	埼玉大学				
		2	Witold Kosinski	Prof.						H12・5	埼玉大学				
		3	Maciej Dubejko	Ph.D.						H9・10~11	埼玉大学				
		4	Aldona Drabik	Ph.D.						H9・10~11	埼玉大学				
		5	Romuald Kotowski	Ph.D.						H10・3~H11・	埼玉大学				
Information, organization and production system engineering															
第 2 専攻	Systems and network software	1	L. Banachowski	Ph.D.							H11・1~2	埼玉大学		A	
		2	K. Subieta	D.hab											
		3	P. Dembinski	Prof.											
		4	J. Zabrodzki	Prof.											
		5	J. Mielniczuk	D.hab											
		6	J. Koronacki	Prof.											
		7	H. Komorowski	Prof.											
		8	E. Ferenstein	Prof.											
		9	I. Jokisz	Ph.D.											
		10	E. Mrowka - Matejewska	M.Sc.											
		11	P. Ejdys	M.Sc.											
		12	A. Chadzynska	M.Sc.											
		13	E. Stemosz	Ph.D.											
		14	Tuan Trung Nguyen	M.Sc.											
		15	J. Wierzbicki	M.Sc.								H11・7~10	埼玉大学		
他 非常勤10名															
第 3 専攻	Application of Artificial Intelligence to decision making systems	1	T. Fornalik	M.Sc.											
		2	A. Pokrywko	Ph.D.							H10・3~6	埼玉大学		B	
		3	W. Maka*	M.Sc.											
		4	T. Malinowski*	D.hab											
		5	M. Tuderuj	Prof.								H10・9~12	埼玉大学		C
		6	A. Jordan	D.hab											
第 3 専攻	Application of Artificial Intelligence to decision making systems	7	K. Diks	M.Sc.											
		8	J. Borkowski	M.Sc.											
		9	A. Smyk	Ph.D.											
		10	P. Chrzastowski-Wachtej	Ph.D.											
第 3 専攻	Application of Artificial Intelligence to decision making systems	1	Witold Kosinski	Prof.											
		2	J. Koronacki	Prof.											
		3	D. Slezak	M.Sc.											
		4	G. Gora	M.Sc.											
		5	S. Hoa Nguyen	Ph.D.											
		6	J. Wroblewski	M.Sc.											

分野	専門	C/P氏名	学位 星印は非常勤	配 置 状 況				本邦研修 年度/月 *印	備考(注)技術移転 /技術習得状況等に 関するコメント等	ラボ責任者		
				H8・96/97 4 10	H9・97/98 4 10	H10・98/99 4 10	H11・99/00 4 10				H12・00/01 4 10	
第 3 専 攻	Application of Artificial Intelligence to decision making systems	7 A. Wiczorkowska	Ph.D.							E		
		8 P. Synak	M.Sc.					H9・8~9	埼玉大学			
		9 P. Pawlowski	M.Sc.									
		10 L. Polkowski	Prof.									
		11 A. Szmiegielski	M.Sc.					H10・9~10	埼玉大学			
		12 M. Inkielman	M.Sc.					H12・9~11	茨城大学			
		13 J. Sawoniewicz	M.Sc.									
		14 J. Bober	Ph.D.									
		15 M. Szczuka *	Ph.D.					H8・8~12	埼玉大学			
			他 非常勤/名									
			Basic courses and others									
		基 礎 課 程	1 J. Bielecki	Ph.D.								
			2 P. Nowacki	Ph.D.								
			3 R. Kotowski	Ph.D.								
			4 M. Dubajko	Ph.D.								
			5 A. Drabik	Ph.D.								
6 A. Bernacki	Prof.											
7 A. Wolinski	Ph.D.											
8 E. Mackiewicz	M.Sc.											
9 M. Rzeznik	M.Sc.											
10 A. Godlewska	M.Sc.											
11 M. Mirkowska-Salwiacka	D.hab											
12 P. Habela	M.Sc.											
13 M. Sydow	M.Sc.											
14 V. Alchits	D.hab											
15 F. Seredynski	D.hab											
16 M. Cieclora	M.Sc.											
	他 非常勤/1名											

平成12年度 第3四半期

(調整員氏名 中村富士夫)

6. 日本側/相手国側投入実績一覧表

6-2 (現地活動経費)

予 算 年 度	(単位：千円)					
	平成8年 96/97	平成9年 97/98	平成10年 98/99	平成11年 99/00	平成12年 00/01	
現地業務費合計						
一般現地業務費 (恒常)	9,016	8,841	7,260	8,000	8,635	
(現地セミナー開催費)	5,830	6,825	5,460	5,000	6,135	
現地研究費	1,800	1,000	1,800	2,000	2,000	
安全対策費	0	1,016	0	1,000	500	
実施計画諸費	1,386	0	0	0	0	
現地語教科書作成費	1,500	1,697	0	0	0	

6-2 (相手国投入実績)

予 算 年 度	(単位：米ドル)					
	平成7年 95/96	平成8年 96/97	平成9年 97/98	平成10年 98/99	平成11年 99/00	平成12年 00/01
収入	414,000	980,000	1,148,536	1,721,714	1,644,390	予算 2,338,755
支出	420,000	980,000	1,148,536	1,721,714	1,644,390	予算 2,338,755
職員の確保 (常勤、非常勤)	第1専攻 (5, 1) 第2専攻 (7, 9) 第3専攻 (5, 2) 基礎課程 (4, 53) 事務職員 (3, 1)			換算率3.5PLN/USD 第1専攻 (11, 2) 第2専攻 (8, 5) 第3専攻 (7, 14) 基礎課程 (10, 27) 事務職員 (9, 2)	換算率4.1 PLN/USD 第1専攻 (14, 4) 第2専攻 (10, 10) 第3専攻 (12, 14) 基礎課程 (11, 32) 事務職員 (12, 7)	換算率 4.5PLN/USD 第1専攻 (15, 10) 第2専攻 (10, 10) 第3専攻 (14, 7) 基礎課程 (16, 41) 事務職員 (15, 15)
主要な調達資機材	パソコン40台及び増 メモリ、 ビデオ・モニター、 教職員用机・椅子、 学生用机・椅子、 本箱・コピー機、 電話機、他	UPS、パソコン用空調 40pcs、コピー機、 学生用机・椅子、 パソコン61台	校舎改築 教職員用机・椅子、 学生用机・椅子、 パソコン61台 ネットワーク機器	ネットワーク機器 パソコン48台	新校舎建設 機材保守 ネットワーク機器 パソコン32台 ソフトウェア	新校舎建設 機材保守 ネットワーク機器 パソコン64台 ソフトウェア サーバ

米日情報工科大学の会計年度は10月から9月31日であるため、平成7年度分から記載した。

巻末資料 13. ポ日大の予算の推移

予算の推移 (US\$)

		95/96	96/97	97/98	1999	2000	2001	2002	2003
収入	入学金	27,000 6.5%	66,000 6.7%	86,800 5.3%	146,000 7.7%	227,000 9.4%	268,000 9.5%	420,000 12.6%	462,000 12.3%
	授業料	369,000 88.7%	771,120 78.7%	1,368,545 83.1%	1,548,000 81.7%	2,000,000 82.6%	2,355,000 83.1%	2,786,000 83.3%	3,120,000 83.4%
	雑収入	20,000 4.8%	30,000 3.1%	78,916 4.8%	86,000 4.5%	80,000 3.3%	94,000 3.3%	110,000 3.3%	120,000 3.2%
	研究助成金	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,500 0.1%	1,500 0.1%	5,000 0.2%	30,000 0.9%	40,000 1.1%
	カウンターパート基金	0 0.0%	113,200 11.5%	113,200 6.9%	113,200 6.0%	113,200 4.7%	113,200 4.0%	0 0.0%	0 0.0%
	合計	416,000 100.0%	980,320 100.0%	1,647,461 100.0%	1,894,700 100.0%	2,421,700 100.0%	2,835,200 100.0%	3,346,000 100.0%	3,742,000 100.0%

支出	人件費	357,680 84.8%	745,680 76.1%	1,295,360 78.6%	1,177,000 62.1%	1,306,000 53.9%	1,541,000 54.4%	1,870,000 55.9%	2,100,000 56.1%
	研究費	0 0.0%	0 0.0%	15,000 0.9%	54,500 2.9%	69,500 2.9%	82,000 2.9%	120,000 3.6%	140,000 3.7%
	教育プログラム開発費	0 0.0%	113,200 11.5%	113,200 6.9%	113,200 6.0%	113,200 4.7%	113,200 4.0%	0 0.0%	0 0.0%
	建物増改築費	24,000 5.7%	28,800 2.9%	16,862 1.0%	46,000 2.4%	51,000 2.1%	60,000 2.1%	80,000 2.4%	90,000 2.4%
						386,000 15.9%	350,000 12.3%	400,000 12.0%	400,000 10.7%
	機材更新・保守費	10,000 2.4%	15,000 1.5%	32,000 1.9%	62,000 3.3%	134,000 5.5%	260,000 9.2%	300,000 9.0%	350,000 9.4%
	インフラ整備費	0 0.0%	40,000 4.1%	24,945 1.5%	50,000 2.6%	52,000 2.1%	59,000 2.1%	70,000 2.1%	80,000 2.1%
	光熱費・事務費	24,000 5.7%	28,000 2.9%	80,688 4.9%	123,000 6.5%	182,000 7.5%	220,000 7.8%	270,000 8.1%	310,000 8.3%
	広報費	3,000 0.7%	3,500 0.4%	5,535 0.3%	50,000 2.6%	70,000 2.9%	80,000 2.8%	90,000 2.7%	100,000 2.7%
	その他	3,000 0.7%	4,000 0.4%	53,736 3.3%	117,000 6.2%	48,000 2.0%	64,000 2.3%	96,000 2.9%	120,000 3.2%
	予備費	0 0.0%	2,140 0.2%	10,135 0.6%	102,000 5.4%	10,000 0.4%	6,000 0.2%	50,000 1.5%	52,000 1.4%
	合計	421,680 100.0%	980,320 100.0%	1,647,461 100.0%	1,894,700 100.0%	2,421,700 100.0%	2,835,200 100.0%	3,346,000 100.0%	3,742,000 100.0%

収入-支出	-5,680	0	0	0	0	0	0	0
-------	--------	---	---	---	---	---	---	---

巻末資料 14. ポ日大のカリキュラム

DAILY STUDIES PROGRAMM
(後附)

Subject	Code	Hours		1st year		2nd year		3rd year		Refer
		Lecture	Practise	Winter	Summer	Winter	Summer	Winter	Summer	
1 Linear algebra and geometry	ALG	2	2	F						
2 Discrete mathematics	MAD	2	2	F						
3 Programming1	PRG1	2	4	F						
4 Computer techniques	TAK	2	0	F						
5 Computer first application	UKO	0	2	Z						
6 Basics of business law	PPB	2	2	Z						
7 History and culture of Japan	HKJ	2	0	Z						
8 English	ANG	0	4	Z						
9 Mathematical analysis1	AM1	2	2	F						
10 Relational databases	RBD	2	2	F						
11 Algorithms and data structures	ASD	2	2	F						
12 Programming2	PRG2	2	2	F						
13 Basic accounting	PPG	1	2	Z						
14 Operation system and basic application	SOP	2	2	Z						
15 Computer networks	SKO	2	2	F						
16 Mathematical analysis2	AM2	2	2	F						
17 Selected applications of telecommunications	SBD	2	2	F						
18 Electronics	ELK	2	3	F						
19 Computer graphics	GRK	3	2	F						
20 Programming3	PRG3	0	2	Z						
21 Planning and analysis of information systems	ANS	2	2	F						
22 Statistical data analysis	SAD	2	2	Z						
23 Designing of information systems	PRI	2	2	F						
24 Multimedia	MUL	2	2	F						
25 Digital techniques	TEC	2	2	Z						
26 Creation, integration and testing of information systems	WYT	2	2	F						
27 Dialect systems	SYD	2	2	F						
28 Security of information systems	BSI	2	2	F						
29 Planning, organization and project management	POZ	2	2	F						
30 Artificial intelligence tools	NAI	2	2	F						
31 Project (A, B, C, D, E, F)	PRO	2	2	Z						
Lectures for each speciality		2	2							
1 Monographic lecture for A specialization Management accounting and cost calculation	RZR	2	2							
2 Monographic lecture for B, C specialization Computer networks2	SKO2	2	2							
3 Monographic lecture for D, E, F specialization Intelligent control systems	ISS	2	2							
4 Monographic lecture for A specialization Company taxation	POD	2	2							
5 Monographic lecture for B, C specialization Advanced operation systems	ZSO	2	2							
6 Monographic lecture for D, E, F specialization Conventional & unconventional method of inferences	KNW	2	2							
Weekly hours of lectures in semester				12	11	11	12	10	8	
Weekly hours of practises in semester				16	16	17	16	14	12	
Weekly lecture's loading for students in semester				28	27	28	28	24	20	

卷末資料 14. ポ日大のカリキュラム

DAILY STUDIES PROGRAM
(科目)

Subject	Code	Hours		1st year		2nd year		3rd year		Refer
		Lectures	Practise	Winter	Summer	Winter	Summer	Winter	Summer	
1. Linear algebra and geometry	ALG	2	2	E						
2. Discrete mathematics	MAD	2	2	E						
3. Programming1	PRG1	2	4	E						
4. Computer techniques	TAK	2	0	E						
5. Computer first application	UKO	0	2	Z						
6. Basics of business law	PPB	2	2	Z						
7. History and culture of Japan	HKJ	2	0	Z						
8. English	ANG	0	4	Z	Z	Z	Z	Z	Z	
9. Mathematical analysis1	AM1	2	2	E						
10. Relational databases	RBD	2	2	E						
11. Algorithms and data structures	ASD	2	2	E						
12. Programming2	PRG2	2	2	E						
13. Basic accounting	PPG	1	2	Z						
14. Operation system and basic application	SOP	2	2	Z						
15. Computer networks	SKO	2	2	E						
16. Mathematical analysis2	AM2	2	2	E						
17. Selected applications of telecommunications	SRD	2	2	E						
18. Electronics	ELK	2	3	E						
19. Computer graphics	GRK	3	2	E						
20. Programming3	PRG3	0	2	Z						
21. Planning and analysis of information systems	ANS	2	2	E						
22. Statistical data analysis	SAD	2	2	Z						
23. Designing of information systems	PRI	2	2	E						
24. Multimedia	MUL	2	2	E						
25. Digital techniques	TEC	2	2	Z						
26. Creation, integration and testing of information systems	WYT	2	2	E						
27. Dialog systems	SYD	2	2	E						
28. Security of information systems	BSI	2	2	E						
29. Planning, organization and project management	POZ	2	2	E						
30. Artificial intelligence tools	NAI	2	2	E						
31. Project (A, B, C, D, E, F)	PRO	2	2	Z						
Lectures for each speciality										
1. Monographic lecture for A specialization		2	2							
Management accounting and cost calculation	RZR									
2. Monographic lecture for B specialization		2	2							
Computer networks2	SKD2									
3. Monographic lecture for D, E, F specialization		2	2							
Intelligent control systems	ISS									
4. Monographic lecture for A specialization		2	2							
Company taxation	POD									
5. Monographic lecture for B, C specialization		2	2							
Advanced operation systems	ZSO									
6. Monographic lecture for D, E, F specialization		2	2							
Conventional & unconventional method of inferences	NNW									
Weekly hours of lectures in semester				12	11	11	12	10	8	
Weekly hours of practises in semester				16	16	17	16	14	12	
Weekly lecture's loading for students in semester				28	27	28	28	24	20	

Subject	Code	Hours		1st year			2nd year			3rd year			4th year		Refer
		Lecture	Practise	Winter	Summer	Winter	Summer	Winter	Summer	Winter	Summer	Winter	Summer		
														4th year	
1 Linear algebra and geometry	ALG	2	2	E											
2 Discrete mathematics	MAD	2	2	E											
3 Programming1	PRG1	1	4	E											
4 Computer techniques	TAK	2	0	E											
5 Computer first application	UKO	0	2	Z											
6 English	ANG	0	2	Z											
7 Basics of business law	PPB	1	2	Z											
8 Mathematical analysis1	AM1	2	2	E											
9 Computer networks	SKO	2	2	E											
10 Algorithms and data stracters	ASD	2	2	E											
11 Programming2	PRG2	2	2	E											
12 Basic accounting	FBG	1	2	Z											
13 Relational databases	RBD	2	2	E											
14 Mathematical analysis2	AM2	2	2	E											
15 Programming3	PRG3	0	2	E											
16 Operation system and basic application	SOP	2	2	Z											
17 Electronics	ELK	2	3												
18 Selected applications of telecommunications	SBD	2	2	E											
19 Computer graphics	GRK	3	2	E											
20 Statistical data analysis	SAD	2	2	Z											
21 Planning and analysis of information systems	ANS	2	2												
22 Designing of information systems	PRI	2	2	E											
23 Multimedia	MUL	2	2	E											
24 Digital techniques	TEC	2	2	Z											
25 Creation, integration and testing of information systems	WYT	2	2												
26 Dialog systems	SYD	2	2	E											
27 Security of information systems	BSI	2	2	E											
28 Project (A, B, C, D, E, F)	PRO	2	2	Z											
29 Artificial intelligence tools	NAI	2	2	E											
30 Planning, organization and project management	POZ	2	2	E											
Lectures for each speciality															
1 Monographic lecture for A specialization		2	2												
Management accounting and cost calculation	RZR														
2 Monographic lecture for B,Cspecialization		2	2												
Computer networks2	SKO2														
3 Monographic lecture for D,E,F specialization		2	2												
Intelligent control systems	ISS														
4 Monographic lecture for A specialization		2	2												
Company taxation	POD														
5 Monographic lecture for B,C specialization		2	2												
Advanced operation systems	ZSO														
6 Monographic lecture for D,E,F specialization		2	2												
Conventional & unconventional method of inferences	KNW														
Weekly hours of lectures in semester															
Weekly hours of practises in semester															
Weekly lecture's loading for students in semester															

Subject	Code	Hours		1st year			2nd year			3rd year			4th year		Refer
		Lecture	Practise	Winter	Summer	Winter	Summer	Winter	Summer	Winter	Summer	Winter	Summer		
														E	
1 Linear algebra and geometry	ALG	2	2	E											
2 Discrete mathematics	MAD	2	2	E											
3 Programming1	PRG1	1	4	E											
4 Computer techniques	TAK	2	0	E											
5 Computer first application	UKO	0	2	Z											
6 English	ANG	0	2	Z		Z		Z		Z		Z		Z	
7 Basics of business law	P2B	1	2	Z											
8 Mathematical analysis1	AM1	2	2	E											
9 Computer networks	SKO	2	2	E											
10 Algorithms and data stracters	ASD	2	2	E											
11 Programming2	PRG2	2	2	E											
12 Basic accounting	FBG	1	2	Z		Z		Z		Z		Z		Z	
13 Relational databases	RED	2	2	E											
14 Mathematical analysis2	AM2	2	2	E											
15 Programming3	PRG3	0	2	E											
16 Operation system and basic application	SOP	2	2	Z											
17 Electronics	ELK	2	3							E		E		E	
18 Selected applications of telecommunications	SBD	2	2							E		E		E	
19 Computer graphics	GRK	3	2							E		E		E	
20 Statistical data analysis	SAD	2	2							Z		Z		Z	
21 Planning and analysis of information systems	ANS	2	2							E		E		E	
22 Designing of information systems	PRI	2	2							E		E		E	
23 Multimedia	MUL	2	2							E		E		E	
24 Digital techniques	TEC	2	2							Z		Z		Z	
25 Creation, integration and testing of information systems	WYT	2	2											E	
26 Dialog systems	SYD	2	2											E	
27 Security of information systems	BSI	2	2											E	
28 Project (A, B, C, D, E, F)	PRO	2	2											Z	
29 Artificial intelligence tools	NAI	2	2											E	
30 Planning, organization and project management	POZ	2	2											E	
Lectures for each speciality															
1 Monographic lecture for A specialization		2	2											E	
Management accounting and cost calculation	RZR														
2 Monographic lecture for B.C specialization		2	2											E	
Computer networks2	SKO2														
3 Monographic lecture for D,E,F specialization		2	2											E	
Intelligent control systems	ISS														
4 Monographic lecture for A specialization		2	2											E	
Company taxation	POD														
5 Monographic lecture for B.C specialization		2	2											E	
Advanced operation systems	ZSO														
6 Monographic lecture for D,E,F specialization		2	2											E	
Conventional & unconventional method of Inferences	KNW														
Weekly hours of lectures in semester				8	7	7	8	8	8	10	10	8	8	10	4
Weekly hours of practises in semester				12	10	12	10	11	12	12	10	12	10	12	6
Weekly hours of practises loading for students in semester				20	17	20	18	19	22	22	18	18	22	18	10

Published Issue

Textbooks published in JFY 1996

	Title	Author	No. of Copies	Delivery for	Fields	Published Date
Course A 1)	Object-oriented Software Engineering(translation)	I.Jacobson et al.	150	Staff,Students	System Design	20.Mar.97
Course B 1)	PVM 3 User's Guide & Reference Manual	Al Geist et al.	100	Staff,Students, Seminar attendants	Parallel Processing	20.Mar.97
	Supercomputing & Scientific Visualisation	S.Ido	100	Staff,Students, Seminar attendants	Parallel Processing	24.Mar.97
Course C 1)	Introduction to Control Systems(English Version)	S.Yamane et al.	100	Staff,Students, Seminar attendants	Robotics	27.Mar.97

Textbooks published in JFY 1997

	Title	Author	No. of Copies	Delivery for	Fields	Published Date
Course A 1)	201 Principles of systems Design	A.M.Davis	300	Staff,Students	System Design	26.Mar.98
Course B 1)	CG-All about A.33 Matrix in Geometry	S.Shimada	540	Staff,Students	Math. CG	30.Mar.98
Course C 1)	Introduction to Control Systems(Polish Version)	S.Yamane et al.	300	Staff,Students, Seminar attendants	Robotics	26.Mar.98

Textbooks published in JFY 1998

	Title	Author	No. of Copies	Delivery for	Fields	Published Date
Course C 1)	Proceedings of International Conference on Intelligent Techniques in Robotics, Control and Decision Making	Robotics Laboratory of PJIT	200	Staff,Students, Seminar attendants	Robotics	31.Mar.99

Textbooks published in JFY 1999

	Title	Author	No. of Copies	Delivery for	Fields	Published Date
Course C 1)	Small Mobile Robot System	S. Aoshima	200	Staff,Students	Robotics	10.Nov.99

卷末資料 16. セミナー開催実績

Seminars organized in JFY 1996

	Title of the Seminars	Date	Place	Attendants	Number	Lecturer	Equipments
Course A	1) Application of Internet for Education	8.Mar.97	PJICT Room 14	Staff, Students	27	Prof.Skownron I'no'ldo et al.	P.C. O.H.P.
Course B	1) Parallel Computing & Multimedia Seminar	14.Mar.97	PJICT Room 110	Staff, Students	36	Prof.Polkowski, Mr.Tobu et al.	P.C. O.H.P.
Course C	1) Robotics Seminar	3.Feb.97	PJICT Room 14	Staff, Students	28	Prof.Skownron, Prof.Yamane et al.	P.C. O.H.P.

Seminars organized in JFY 1997

	Title of the Seminars	Date	Place	Attendants	Number	Lecturer	Equipments
Course A	1) Natural Language Processing/Seeking for Mechanical Translation	13.Mar.98	PJICT Room 110	Staff, Students	23	Prof.Kotowski, Prof.Shimada et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
Course B	1) 2nd Multimedia Seminar	4.Mar.98	PJICT Room 110	Staff, Students	40	Prof.Czyzewski, Prof.Kotowski et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
	2) 2nd Parallel Computing Seminar	1998/1- 9-13	PJICT Room 110	Staff, Students	40	Mr.Takahashi	Super Computer P.C.
Course C	1) 2nd Robotics Seminar	5.Dec.97	PJICT Room 204	Staff, Students	30	Prof.Polkowski, Prof.Kaneko et al.	P.C. O.H.P., V.C.R.

Seminars in JFY 1998

	Title of the Seminars	Date	Place	Attendants	Number	Lecturer	Equipments
Course A	1) 3rd Database Seminar	24.Feb.99	PJICT	Staff, Students	29	Prof.Danachowski, Prof.Ogawa et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
	1) 3rd Multimedia Seminar	27.Mar.99	PJICT	Staff, Students	15	Prof.Czyzewski, Prof.Tsujii et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
Course B	2) 3rd Parallel Computing Seminar	27.Mar.99	PJICT	Staff, Students	25	Prof.Tudny, Prof.Hipashi et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
Course C	1) 3rd Robotics Seminar	1999/2- 22-23	PJICT	Staff, Students	64	Prof.Szczuka, Prof.Aoshima et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector

Seminars in JFY 1999

	Title of the Seminars	Date	Place	Attendants	Number	Lecturer	Equipments
Course A	1) 2nd Database Seminar	2000/3/28 Other	PJICT	Staff, Students	10	Prof.Danachowski, Prof.Ogawa et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
	1) 4nd Multimedia Seminar	25.Apr.99	PJICT	Staff, Students	23	Prof.Czyzewski, Prof.Higashi et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
Course B	2) 4nd Parallel Computing Seminar	22.Jan.00	PJICT	Staff, Students	29	Prof.Tudny, Prof.Tsujii et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
	1) 4nd Robotics Seminar, Symposium	3.Sep.99	Manng'ho Centre	Staff, Students	49	Prof.Polkowski, Prof.Aoshima et al.	P.C. Robots, LCD Projector
Course C	2) Robotics Demonstration	1999/9- 20-21	PJICT	Staff, Others, Students	500	Prof.Polkowski, Prof.Aoshima et al.	P.C. Robots, LCD Projector

Seminars in JFY 2000

	Title of the Seminars	Date	Place	Attendants	Number	Lecturer	Equipments
Course A	1) 3rd Database Seminar	Sometimes in a year	PJICT	Staff, Students		Prof.Danachowski, Prof.Tobu et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
	1) 5th Multimedia Seminar	2000/10/5-6 other	PJICT	Staff, Students		Prof.Yonokura, Prof.Sznak et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
Course B	2) 5th Parallel Computing Seminar	Jan.01	PJICT	Staff, Students		Prof.Yoshizawa, Prof.Tudny et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector
Course C	1) 5th Robotics Seminar	2000/7/05-6	PJICT	Staff, Students		Prof.Hamamasa, Prof.Polkowski et al.	P.C. O.H.P., LCD Projector

The place of work for students from PJIT

LP	FIRM	POSITION	ACTIVITY
1.	Advertising Agency	Computer graphics designer	
2.	ADGAM	manager of helpdesk and outsourcing group	Petrol base
3.	POLYMUS Advertising Agency	Art Director	
4.	ALCODE	trainer	Software designing and business training
5.	ANCORA PLUS*	Firm owner	Advanced internet servers and consulting
6.	APEXIM S.A.	Integration of IT systems	
7.	ATI S.C.	Software implementation specialist	Office software producer
8.	BRE(Bank Rozwoju Exportu)	Consultant	
9.	Budex-Intrasoft	IT specialist	Computer networks, equipment, hardware
10.	BULL		
11.	IT Promoting Centre	Computer graphics designer	
12.	Commercial Union Poland	Equipment specialist	
13.	CONET	Partner	Computer networks, service, training, sales
14.	Citibank S.A.		
15.	DAEWOO DACOM COMMUNICATIONS	Manager of sales systems department	IT company
16.	DAEWOO FSO	Computer network administrator	
17.	DATALINE		Internet

18.	DROXI	AS/400 Administration	Drugstore chain
19.	DUET H&H*	Manager of the company	Computer networks
20.	DYNAMIC software Sp. z o.o.	Chief programmer	Development of electronics and software
21.	EDEN Technology S.C.		
22.	ERICSSON	Computer programmer	
23.	EVIP	Computer networks administrator	
24.	FORMUS Poland	Chief IT specialist	Provider of internet services
25.	Gazeta Internetowa	Company owner	Internet services
26.	Gartner Group Poland/ IMA Regus-Warsaw Financial Centre	Company owner	
27.	IML	Database Administrator	Motorization
28.	InfoVide	Consultant	
29.	Instytut Badania Opinii i Rynku Pentor S.A.	Computer network administrator	
30.	KRUS- head office		
31.	Krajowa Rada Radiofonii i Telewizji	Computer systems and database consultant	
32.	McKinley	Surveyor	Public opinion polls
33.	Microsoft	Software junior specialist	
34.	Ministerstwo Finans w	Database designer	
35.	NASK (Scientific and Academic computer network)		
36.	NIK	Computer systems administrator	
37.	OCE	Colours specialist	Office equipment retailing

The place of work for students from PJIIT 24.10.2000.

38.	Optimus	IT programmer	
39.	Philip Morris Poland		
40.	PJWSTK (PJIIT)	Computer networks administrator	
41.	PKO BP.	Manager of the IT team	
42.	PKO BP. S.A.	IT specialist responsible for cash dispenser networks	
43.	PLL LOT S.A.	NT administrator	
44.	Point Ot. View	Computer programmer	Internet application and designing WWW pages
45.	Polkomtel PLUS GSM	Computer programmer	
46.	Polskie Radio S.A.	IT specialist in multimedia department	
47.	Prokom Software S.A	Analyst- designer	
48.	Publishing Institute	DTP specialist	Computer graphics
49.	RADCOMP S.A.		
50.	S.C. Intrasoft		Databases
51.	Siemens Sp. z o.o.	Computer network administrator	
52.	TELBANK	Consultant — programmer	
53.	TIMSI*	Programmers, consultants, sales staff	Development and upgrading of information systems
54.	UNiSYS Poland		
55.	United Transfer	Consultant	
56.	Zakłady Energetyczne	IT specialist	
57.	Telebank	Consultant-programmer	
58.	TIMSI	Programmers, consultants salesman	Creating and upgrading information systems

The place of work for students from PJIIT 24.10.2000.

59.	UNiSYS POLSKA		
60.	United Transfer	Consultant	
61.	Urząd Gminy w Raszynie	Webmaster	Administration
62.	WEISHAAPT		Industrial equipment
63.	XV L.O. in Warsaw	Information teacher	Education
64.	Zakłady Energetyczne	IT Specialist	

* Founder and owner is student/school-leaving student PJIIT.

The Polish-Japanese Institute of Computer Techniques Project

帰国専門家への質問票

派遣時担当分野：

スーパーコンピュータ	2 28.6%
マルチメディア	1 14.3%
ロボティクス	3 42.9%
チームアドバイザー	1 14.3%
合計	7 100.0%

PART 1: 投入の効率性について

JICA の協力による投入について、以下の項目別に 4 段階で評価してください。該当するレベルのところにおをつけてください。特にあなたの関係する分野についてお答えください。

1. 教育プログラム作りについて

1-1 ポーランド C/P の投入

	1) 人数	2) 派遣期間	3) 専門性	4) タイミング	5) 語学力
大変満足	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	3 42.9%
満足	6 85.7%	5 71.4%	5 71.4%	4 57.1%	4 57.1%
どちらでもない	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%	0 0.0%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

1-2 C/P 研修の受入

	1) 人数	2) 派遣期間	3) 専門性	4) タイミング	5) 語学力
大変満足	2 28.6%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%
満足	3 42.9%	3 42.9%	4 57.1%	5 71.4%	5 71.4%
どちらでもない	2 28.6%	2 28.6%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

2. 指導書・教材作りについて

2-1 ポーランド C/P の投入

	1) 人数	2) 派遣期間	3) 専門性	4) タイミング	5) 語学力
大変満足	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%
満足	6 85.7%	6 85.7%	6 85.7%	6 85.7%	5 71.4%
どちらでもない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

2-2 C/P 研修の受入の投入

	1) 人数	2) 派遣期間	3) 専門性	4) タイミング	5) 語学力
大変満足	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%
満足	5 71.4%	5 71.4%	5 71.4%	5 71.4%	6 85.7%
どちらでもない	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

3. ラボの整備について

3-1 機材の投入

	1) 供与機材の種類	2) 供与機材の量	3) 機材投入のタイミング
大変満足	2 28.6%	2 28.6%	2 28.6%
満足	4 57.1%	5 71.4%	2 28.6%
どちらでもない	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

3-2 日本人専門家の投入

	1) 人数	2) 派遣期間	3) 専門性	4) タイミング	5) 語学力
大変満足	2 28.6%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%
満足	5 71.4%	5 71.4%	2 28.6%	3 42.9%	5 71.4%
どちらでもない	0 0.0%	0 0.0%	4 57.1%	3 42.9%	1 14.3%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

3-3 ポーランド C/P の投入

	1) 人数	2) 派遣期間	3) 研修内容	4) タイミング
大変満足	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%
満足	5 71.4%	5 71.4%	5 71.4%	6 85.7%
どちらでもない	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

3-4 C/P の研修員受入

	1) 人数	2) 派遣期間	3) 研修内容	4) タイミング
大変満足	2 28.6%	2 28.6%	2 28.6%	2 28.6%
満足	5 71.4%	4 57.1%	3 42.9%	3 42.9%
どちらでもない	0 0.0%	1 14.3%	2 28.6%	2 28.6%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

4. ニーズ調査実施について

4-1 日本人専門家の投入

	1) 人数	2) 派遣期間	3) 専門性	4) タイミング	5) 語学力
大変満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%
満足	6 85.7%	6 85.7%	4 57.1%	4 57.1%	5 71.4%
どちらでもない	1 14.3%	1 14.3%	3 42.9%	2 28.6%	1 14.3%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

4-2 ポーランド C/P の投入

	1) 人数	2) 適性	3) タイミング
大変満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
満足	6 85.7%	7 100.0%	6 85.7%
どちらでもない	1 14.3%	0 0.0%	1 14.3%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

5. 管理運営面の強化について

5-1 日本人専門家の投入

	1) 人数	2) 派遣期間	3) 専門性	4) タイミング	5) 語学力
大変満足	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%
満足	3 42.9%	4 57.1%	4 57.1%	5 71.4%	4 57.1%
どちらでもない	3 42.9%	2 28.6%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

5-2 ポーランド C/P の投入

	1) 人数	2) 適性	3) タイミング
大変満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
満足	6 85.7%	5 71.4%	6 85.7%
どちらでもない	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

5-3 C/P の研修員受入

	1) 人数	2) 派遣期間	3) 研修内容	4) タイミング
大変満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
満足	7 100.0%	6 85.7%	5 71.4%	5 71.4%
どちらでもない	0 0.0%	1 14.3%	2 28.6%	2 28.6%
不満足	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
合計	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%	7 100.0%

Questionnaire to the Counterparts

Course name you belong to:

Database and software engineering (A)	3 16.7%
Systems and network programming (B)	0 0.0%
Parallel programming and supercomputers (C)	2 11.1%
Knowledge discovery and artificial intelligence (D)	1 5.6%
Multimedia and 3D animation (E)	2 11.1%
Robotics and multiagent systems (F)	3 16.7%
Basic education	3 16.7%
Vice president	3 16.7%
No answer	1 5.6%
Total	18 100.0%

PART 1: About Efficiency of Input

Please evaluate the efficiency of the following 5 items in your responsible field in terms of JICA's input such as dispatch of the Japanese long-term and short-term experts, equipment, Polish counterparts and acceptance of Polish counterparts for Training in Japan. Please check a circle in four levels for each item.

1. About developing Education program 1-1 Input of Japanese long-term experts

	1) Numbers	2) Duration of dispatch	3) Specialities	4) Timing of dispatches	5) English abilities
Very satisfied	12 66.7%	13 72.2%	10 55.6%	12 66.7%	11 61.1%
Satisfied	3 16.7%	2 11.1%	6 33.3%	4 22.2%	5 27.8%
Not applicable	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%
Not satisfied	1 5.6%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

1-2 Input of Japanese short-term experts

	1) Numbers	2) Duration of dispatch	3) Specialities	4) Timing	5) English abilities
Very satisfied	12 66.7%	11 61.1%	12 66.7%	11 61.1%	8 44.4%
Satisfied	4 22.2%	5 27.8%	5 27.8%	6 33.3%	9 50.0%
Not applicable	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%
Not satisfied	1 5.6%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

2. About developing teaching guidance and materials

2-1 Input of Japanese long-term experts

	1) Numbers	2) Duration of dispatch	3) Specialities	4) Timing	5) English abilities
Very satisfied	11 61.1%	11 61.1%	11 61.1%	11 61.1%	12 66.7%
Satisfied	3 16.7%	3 16.7%	5 27.8%	3 16.7%	4 22.2%
Not applicable	3 16.7%	3 16.7%	2 11.1%	3 16.7%	2 11.1%
Not satisfied	1 5.6%	1 5.6%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

2-2 Input of Japanese short-term experts

	1) Numbers	2) Duration of dispatch	3) Specialities	4) Timing	5) English abilities
Very satisfied	10 55.6%	9 50.0%	9 50.0%	9 50.0%	10 55.6%
Satisfied	3 16.7%	4 22.2%	7 38.9%	5 27.8%	6 33.3%
Not applicable	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%
Not satisfied	3 16.7%	2 11.1%	0 0.0%	2 11.1%	0 0.0%
No answer		1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

3. About equipment in the seven laboratories

3-1 Inputs of equipment in the laboratories

	1) Kinds of equipment	2) Quantity of equipment	3) Timing of input
Very satisfied	13 72.2%	10 55.6%	11 61.1%
Satisfied	5 27.8%	6 33.3%	7 38.9%
Not applicable	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%
Not satisfied	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

3-2 Input of Japanese long and short term experts

	1) Numbers	2) Duration of dispatch	3) Specialities	4) Timing	5) English abilities
Very satisfied	11 61.1%	11 61.1%	12 66.7%	11 61.1%	10 55.6%
Satisfied	5 27.8%	5 27.8%	4 22.2%	4 22.2%	7 38.9%
Not applicable	1 5.6%	1 5.6%	1 11.1%	1 5.6%	1 5.6%
Not satisfied	1 5.6%	1 5.6%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%
No answer	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

3-3 Acceptance of trainees in Japan from counterpart

	1) Numbers	2) Duration of training	3) Contents of training	4) Timing
Very satisfied	10 55.6%	12 66.7%	12 66.7%	11 61.1%
Satisfied	4 22.2%	3 16.7%	2 11.1%	4 22.2%
Not applicable	3 16.7%	3 16.7%	3 22.2%	3 16.7%
Not satisfied	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

4. About survey of demands for computer engineers in Poland

4-1 Input of Japanese long and short term experts

	1) Numbers	2) Duration of dispatch	3) Specialities	4) Timing	5) English abilities
Very satisfied	4 22.2%	5 27.8%	5 27.8%	5 27.8%	4 22.2%
Satisfied	7 38.9%	6 33.3%	6 33.3%	6 33.3%	7 38.9%
Not applicable	3 16.7%	4 22.2%	4 22.2%	4 22.2%	3 16.7%
Not satisfied	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%
No answer	4 22.2%	3 16.7%	3 16.7%	3 16.7%	3 16.7%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

4-2 Input of Polish counterparts

	1) Numbers	2) Aptitude	3) Timing
Very satisfied	4 22.2%	5 27.8%	4 22.2%
Satisfied	9 50.0%	8 44.4%	9 50.0%
Not applicable	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%
Not satisfied	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
No answer	3 16.7%	3 16.7%	3 16.7%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

5. About reinforcement of management of the Institute

5-1 Input of Japanese long and short term experts

	1) Numbers	2) Duration of dispatch	3) Specialities	4) Timing	5) English abilities
Very satisfied	8 44.4%	9 50.0%	9 50.0%	9 50.0%	10 55.6%
Satisfied	4 22.2%	3 16.7%	3 16.7%	3 16.7%	2 11.1%
Not applicable	5 27.8%	5 27.8%	5 27.8%	5 27.8%	5 27.8%
Not satisfied	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
No answer	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

5-2 Input of Polish counterparts

	1) Numbers	2) Aptitude	3) Timing
Very satisfied	9 50.0%	10 55.6%	8 44.4%
Satisfied	3 16.7%	2 11.1%	4 22.2%
Not applicable	5 27.8%	5 27.8%	5 27.8%
Not satisfied	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
No answer	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

5-3 Acceptance of trainees in Japan from counterpart

	1) Numbers	2) Duration of training	3) Contents of training	4) Timing
Very satisfied	9 50.0%	10 55.6%	10 55.6%	9 50.0%
Satisfied	3 16.7%	2 11.1%	2 11.1%	3 16.7%
Not applicable	5 27.8%	5 27.8%	5 27.8%	5 27.8%
Not satisfied	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
No answer	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%	1 5.6%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

PART 2 : About educational effectiveness at the Institute

6. Do you think the educational program here satisfy the demands for the industries seeking computer specialists? Please evaluate the following items by circling one level.

	1) Basic course	2) Specialized course	3) Laboratories
Very Useful	17 94.4%	15 83.3%	15 83.3%
Useful	1 5.8%	3 16.7%	2 11.1%
Not applicable	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
Not useful	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
No answer	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%
Total	18 100.0%	18 100.0%	18 100.0%

7. Do you follow up graduate's career from your course or laboratory ?

①Yes	14 77.8%
②No	3 16.7%
No answer	1 5.6%
Total	18 100.0%

8. Do you think you understand the current industry's demands for computer specialists ?

①Yes	17 94.4%
②No	0 0.0%
No answer	1 5.6%
Total	18 100.0%

PART 4: About training in Japan

(Please answer the following questionnaire if you received the training courses in Japan.)

11. Is the training you received in Japan useful for you? Please answer the 3 items described below in accordance with 4 different evaluation levels. And also please describe the reasons.

	1) Contents of the training	2) Length of training	3) Timing of training
Very satisfied	11 84.6%	6 46.2%	10 76.9%
Satisfied	2 15.4%	7 53.8%	2 15.4%
Not applicable	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
Not satisfied	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
No answer	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%
Total	13 100.0%	13 100.0%	13 100.0%

Questionnaire to the Students of PJICT

(Please answer by either placing a circle or describing and send it back to the address on the last page by December 3rd, 2000)

PART 1: About yourself

1. Sex

1) Male	41	85.4%
2) Female	7	14.6%
Total	48	100.0%

2. Age (if you don't mind)

19~21	22	45.8%
22~24	19	39.6%
25以上	6	12.5%
No answer	1	2.1%
Total	48	100.0%

3. What course do you attend now?

3-1. Course

1) Database and software engineering	4	8.3%
2) Systems and network programming	11	22.9%
3) Parallel programming and supercomputers	5	10.4%
4) Knowledge discovery and artificial intelligence	3	6.3%
5) Multimedia and 3D animation	3	6.3%
6) Robotics and multiagent systems	1	2.1%
7) Basic education	21	43.8%
Total	48	100.0%

3-2. Day or evening classes

1) Day classes	28	58.3%
2) Evening classes	16	33.3%
No answer	4	8.3%
Total	48	100.0%

4. How did you know about PJICT? (Circle one)

1) By media including the magazines of college information.	16	33.3%
2) Introduction by teachers of the high school.	0	0.0%
3) Introduction by friends or people surrounding you.	26	54.2%
4) Others (Please specify :)	6	12.5%
Total	48	100.0%

5. Why did you decide to enter PJICT? (You may circles more than one)

1) I thought I could get practical skills	38	79.2%
2) I thought I could get high level Knowledge	32	66.7%
3) I thought I could get advantage in job market	24	50.0%
4) I thought there would be good faculty member	7	14.6%
5) Because it has the advanced equipment.	26	54.2%
6) Because it has evening classes	9	18.8%
7) Because others recommended it to me	5	10.4%
8) Because it is unique institute having relationship with JAPAN	10	20.8%
9) Others	12	25.0%
Total	163	339.6%

6. What do you think some of your former classmates who dropped out left from PJICT?

6-1) Because they got a good job.	10	20.8%
6-2) Because it was difficult and needed so long time for them to take credits for subjects.	16	33.3%
6-3) Because tuition of PJICT was too expensive so that they could not afford.	25	52.1%
6-4) Because they changed their career plan.	6	12.5%
6-5) Because they felt education of PJICT was not useful for their career.	7	14.6%
6-6) Others	13	27.1%
Total	77	160.4%

PART 2: About the educational program at PJICT

7. Please evaluate the following items concerning the educational program at PJICT in four levels by circling one each.

	Very Useful	Useful	Not applicable	Not useful	No answer	Total
Overall educational program	7 14.6%	29 60.4%	5 10.4%	4 8.3%	3 6.3%	48 100.0%
Textbook, materials	1 2.1%	21 43.8%	13 27.1%	8 16.7%	5 10.4%	48 100.0%
Basic course	6 12.5%	23 47.9%	8 16.7%	7 14.6%	4 8.3%	48 100.0%
Specialized courses	6 12.5%	16 33.3%	6 12.5%	5 10.4%	15 31.3%	48 100.0%
Laboratories	16 33.3%	16 33.3%	6 12.5%	6 12.5%	4 8.3%	48 100.0%
Equipment in the laboratories	14 29.2%	19 39.6%	6 12.5%	5 10.4%	4 8.3%	48 100.0%
Teaching skill of the faculty member	8 16.7%	25 52.1%	7 14.6%	5 10.4%	3 6.3%	48 100.0%
Others	1 2.1%	2 4.2%	3 6.3%	3 6.3%	39 81.3%	48 100.0%

PART 3: About your part-time job

(Please answer the following questions if you have a job now.)

Working	31 64.6%
Not working	17 35.4%
Total	48 100.0%

8. Where is your work place?

1) In or suburb of Warsaw	30 96.8%
2) Others	1 3.2%
Total	31 100.0%

9. What type of industry does your company belong to?

1) Computer Hardware Producers	6 19.4%
2) Computer Software Producers	11 35.5%
3) Internet Providers	5 16.1%
4) System Integrators	6 19.4%
5) Telecommunication Equipment Producers	0 0.0%
6) Telecommunication Operators	3 9.7%
7) Other Manufactures (Please specify:)	2 6.5%
8) Media (Publishers, Broadcasters, Film, Recording)	4 12.9%
9) Professional Services (Accounting, Consulting, Law, Advertising)	0 0.0%
10) Finance (Bank, Insurance, Leasing, Stock Brokers, Investors, Fund)	3 9.7%
11) Business Services (Catering, Office Equipment & Furniture, Printing, Fairs)	1 3.2%
12) Construction & Real Estate	1 3.2%
13) Trade & Political Organization	0 0.0%
14) Transportation & Cargo Services	1 3.2%
15) Travel & Entertainment	0 0.0%
16) Education	1 3.2%
17) Personal Services (Health care)	1 3.2%
18) Governmental Organization	0 0.0%
19) Others	4 12.9%
Total	49 158.1%

10. In which field are you responsible?

1) System Integrator and/or Consultant (Project Manager)	8 25.8%
2) System Administrator and/or Manager (Host, Network)	7 22.6%
3-1) Software Designer and/or Developer	13 41.9%
3-2) Network Designer and/or Developer	5 16.1%
3-3) Web Designer and/or Developer	10 32.3%
3-4) CAD/CAM Designer and/or Developer	0 0.0%
3-5) Computer Graphics and/or Animation Designer and/or Developer	7 22.6%
4) System Operator (Host, Network)	4 12.9%
5) System Maintenance (Hardware and/or Basic Software)	5 16.1%
6) Sales Engineer (Hardware and/or System)	2 6.5%
7) Customer Services	2 6.5%
8) Instructor and/or Lecturer on Training	5 16.1%
9) Researcher and/or Developer	3 9.7%
10) Business Manager and/or Administrator	1 3.2%
11) Others	2 6.5%
Total	74 238.7%

11. How did you find the job ? (Circle one)

1) PJICT or the faculty introduced me	1 3.2%
2) Job market magazine or news paper	10 32.3%
3) Any other organizations which introduce jobs	4 12.9%
4) Introduction by the acquaintances	7 22.6%
5) Others	8 25.8%
No answer	1 3.2%
Total	31 100.0%

12. Do you think the educational program in PJICT is useful for your part-time job? Please evaluate the following items in four levels by circling one each.

	Very Useful	Useful	Not applicable	Not useful	No answer	Total
Overall educational program	6 19.4%	11 35.5%	5 16.1%	3 9.7%	6 19.4%	31 100.0%
Textbook, materials	1 3.2%	6 19.4%	8 25.8%	10 32.3%	6 19.4%	31 100.0%
Basic course	4 12.9%	10 32.3%	6 19.4%	5 16.1%	6 19.4%	31 100.0%
Specialized courses	5 16.1%	7 22.6%	4 12.9%	6 19.4%	9 29.0%	31 100.0%
Laboratories	7 22.6%	7 22.6%	4 12.9%	8 25.8%	5 16.1%	31 100.0%
Equipment in the laboratories	6 19.4%	10 32.3%	4 12.9%	6 19.4%	5 16.1%	31 100.0%
Teaching skill of the faculty member	0 0.0%	12 38.7%	9 29.0%	5 16.1%	5 16.1%	31 100.0%
Others	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	3 9.7%	27 87.1%	31 100.0%

13. Have you ever thought that the education in PJICT has contributed in your work such as improving computer environment in your company or office, developing new technology, or in your daily work? Please describe, if any.

1) Yes	11 35.5%
2) No	16 51.6%
No answer	4 12.9%
Total	31 100.0%

14. Do you think your company is progressed with computerization?

1) Already fairly progressed	27 87.1%
2) Now, getting progressed	2 6.5%
3) Wished, but not easy	2 6.5%
4) Just started to make a plan	0 0.0%
5) Not interested in	0 0.0%
6) Others	0 0.0%
Total	31 100.0%

Questionnaire to the Graduates from PJICT

(Please answer by either placing a circle or describing and send it back to the address on the last page by December 3rd, 2000)

PART-1: About yourself

1. Sex

1) Male	34 94.4%
2) Female	2 5.6%
Total	36 100.0%

2. Age (if you don't mind)

22~24	25 69.4%
25以上	10 27.8%
No answer	1 2.8%
Total	36 100.0%

3. When did you attend PJICT ?

From

1994	3 8.3%
1995	7 19.4%
1996	21 58.3%
1997	4 11.1%
1998	1 2.8%
Total	36 100.0%

4. What course did you attend ?

4-1. Course

1) Database and software engineering	13 36.1%
2) Systems and network programming	12 33.3%
3) Parallel programming and supercomputers	1 2.8%
4) Knowledge discovery and artificial intelligence	0 0.0%
5) Multimedia and 3D animation	6 16.7%
6) Robotics and multiagent systems	1 2.8%
7) Basic education	1 2.8%
No answer	2 5.6%
Total	36 100.0%

4-2. Day or evening classes

1) Day classes	24 66.7%
2) Evening classes	9 25.0%
No answer	3 8.3%
Total	36 100.0%

5. How did you know about PJICT ? (Circle one)

1) By media including the magazines of college information	16 44.4%
2) Introduction by teachers of the high school	0 0.0%
3) Introduction by friends or people around you	15 41.7%
4) Others (Please specify :)	3 8.3%
No answer	2 5.6%
Total	36 100.0%

6. Why did you decide to enter PJICT ? (You may circles more than one)

1) I thought I could get practical skills	31 86.1%
2) I thought I could get high level Knowledge	19 52.8%
3) I thought I could get advantage in job market	23 63.9%
4) I thought there would be good faculty member	4 11.1%
5) Because it has the advanced equipment.	18 50.0%
6) Because it has evening classes	2 5.6%
7) Because others recommended it to me	2 5.6%
8) Because it is unique institute having relationship with JAPAN	10 27.8%
9) Others	1 2.8%
No answer	0 0.0%
Total	110 305.6%

7. What do you think some of your former classmates who dropped out left from PJICT?

7-1) Because they got a good job.	12 33.3%
7-2) Because it was difficult and needed so long time for them to take credits for subjects.	10 27.8%
7-3) Because tuition of PJICT was too expensive so that they could not afford.	18 50.0%
7-4) Because they changed their career plan.	4 11.1%
7-5) Because they felt education of PJICT was not useful for their career.	9 25.0%
7-6) Others	2 5.6%
No answer	1 2.8%
Total	56 355.6%

PART 2: About your occupation

(Please answer the following questions if you are working.)

Working	28 77.8%
Not working	8 22.2%
Total	36 100.0%

8. Where is your work place?

1) In or suburb of Warsaw	28 100.0%
2) Others	0 0.0%
Total	28 100.0%

9. What type of industry does your company belong to?

1) Computer Hardware Producers	0 0.0%
2) Computer Software Producers	12 42.9%
3) Internet Providers	2 7.1%
4) System Integrators	1 3.6%
5) Telecommunication Equipment Producers	1 3.6%
6) Telecommunication Operators	1 3.6%
7) Other Manufactures (Please specify:)	1 3.6%
8) Media (Publishers, Broadcasters, Film, Recording)	2 7.1%
9) Professional Services (Accounting, Consulting, Law, Advertising)	2 7.1%
10) Finance (Bank, Insurance, Leasing, Stock Brokers, Investors, Fund)	5 17.9%
11) Business Services (Catering, Office Equipment & Furniture, Printing, Fairs)	1 3.6%
12) Construction & Real Estate	0 0.0%
13) Trade & Political Organization	0 0.0%
14) Transportation & Cargo Services	0 0.0%
15) Travel & Entertainment	0 0.0%
16) Education	3 10.7%
17) Personal Services (Health care)	0 0.0%
18) Governmental Organization	0 0.0%
19) Others (Please specify:)	4 14.3%
No answer	0 0.0%
Total	35 125.0%

10. In which field are you responsible?

1) System Integrator and/or Consultant (Project Manager)	7 25.0%
2) System Administrator and/or Manager (Host, Network)	7 25.0%
3-1) Software Designer and/or Developer	11 39.3%
3-2) Network Designer and/or Developer	2 7.1%
3-3) Web Designer and/or Developer	5 17.9%
3-4) CAD/CAM Designer and/or Developer	1 3.6%
3-5) Computer Graphics and/or Animation Designer and/or Developer	5 17.9%
4) System Operator (Host, Network)	6 21.4%
5) System Maintenance (Hardware and/or Basic Software)	2 7.1%
6) Sales Engineer (Hardware and/or System)	2 7.1%
7) Customer Services	2 7.1%
8) Instructor and/or Lecturer on Training	1 3.6%
9) Researcher and/or Developer	2 7.1%
10) Business Management and/or Administrator	2 7.1%
11) Others (Please specify:)	4 14.3%
No answer	0 0.0%
Total	59 210.7%

11. How did you find the job ? (Circle one)

1) PJICT or the faculty introduced it to me	5 17.9%
2) Job market magazine or news paper	10 35.7%
3) Any other organizations which introduce jobs	0 0.0%
4) Introduction by the acquaintances	4 14.3%
5) Others (Please specify :)	8 28.6%
No answer	1 3.6%
Total	28 100.0%

12. Do you think the educational program in PJICT is useful for your career? Please evaluate the following items in four levels by circling one each.

	Very Useful	Useful	Not applicable	Not useful	No answer	Total
Overall educational program	6 19.4%	11 35.5%	5 16.1%	3 9.7%	6 19.4%	31 100.0%
Textbook, materials	1 3.2%	6 19.4%	8 25.8%	10 32.3%	6 19.4%	31 100.0%
Basic course	4 12.9%	10 32.3%	6 19.4%	5 16.1%	6 19.4%	31 100.0%
Specialized courses	5 16.1%	7 22.6%	4 12.9%	6 19.4%	9 29.0%	31 100.0%
Laboratories	7 22.6%	7 22.6%	4 12.9%	8 25.8%	5 16.1%	31 100.0%
Equipment in the laboratories	6 19.4%	10 32.3%	4 12.9%	6 19.4%	5 16.1%	31 100.0%
Teaching skill of the faculty member	0 0.0%	12 38.7%	9 29.0%	5 16.1%	5 16.1%	31 100.0%
Others	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%	3 9.7%	27 87.1%	31 100.0%

13. Have you ever thought that the education in PJICT has contributed in your work such as improving computer environment in your company or office, developing new technology, or in your daily work? Please describe, if any.

1) Yes	15 53.6%
2) No	10 35.7%
No answer	3 10.7%
Total	28 100.0%

14. Do you think your company is progressed with computerization?

1) Already fairly progressed	20 71.4%
2) Now, getting progressed	4 14.3%
3) Wished, but not easy	1 3.6%
4) Just started to make a plan	2 7.1%
5) Not interested in	1 3.6%
6) Others (Please specify :)	0 0.0%
Total	28 100.0%

Questionnaire to Companies

(Please answer by either placing a circle or describing and send it back to the address on the last page by December 3rd, 2000)

Position of respondent or relationship with the graduates from PJICT:

owner	2 50.0%
Public relation/Marketing	1 25.0%
No answer	1 25.0%
Total	4 100.0%

Type of industry (Circle one)

1) Computer Hardware Producers	0
2) Computer Software Producers	1 25.0%
3) Internet Providers	0
4) System Integrators	0
5) Telecommunication Equipment Producers	0
6) Telecommunication Operators	0
7) Other Manufactures (Please specify)	0
8) Media (Publishers, Broadcasters, Film, Recording)	0
9) Professional Services (Accounting, Consulting, Law, Advertising)	0
10) Finance (Bank, Insurance, Leasing, Stock Brokers, Investors, Fund)	1 25.0%
11) Business Services (Catering, Office Equipment & Furniture, Printing, Fairs)	0
12) Construction & Real Estate	0
13) Trade & Political Organization	0
14) Transportation & Cargo Services	0
15) Travel & Entertainment	0
16) Education	0
17) Personal Services (Health care)	0
18) Governmental Organization	0
19) Others	1 25.0%
No answer	1 25.0%
Total	4 100.0%

We would like to ask the following questions regarding your employees who graduated from the Polish-Japanese Institute of Computer Techniques (PJICT). Please answer by either circling an applicable item or describing.

PART 1: About the graduates

1. Sex of Employee:

1) Male	4 100.0%
2) Female	0 0.0%
Total	4 100.0%

2. Name of the course that the employee attended.

2-1. Course

1) Database and software engineering	0
2) Systems and network programming	1 25.0%
3) Parallel programming and supercomputers	0
4) Knowledge discovery and artificial intelligence	0
5) Multimedia and 3D animation	1 25.0%
6) Robotics and multiagent systems	1 25.0%
7) Basic education	0
8) I don't know	0
No answer	1 25.0%
Total	4 100.0%

2-2. Day or evening classes

1) Day classes	3 75.0%
2) Evening classes	0
3) I don't know	0
No answer	1 25.0%
Total	4 100.0%

3. What type of work is the employee engaged in?

1) Business administration using computers	0
2) Development of technology	2 50.0%
3) Constructing of computer networking in your company	0
4) Computer operation (e.g. computer graphics designer)	1 25.0%
Others	0
No answer	1 25.0%
Total	4 100.0%

4. Do you think that the educational program in PJICT is useful for his/her present work?

5) Yes, it is useful	4 100.0%
6) No, it is not useful.	0 0.0%
Total	4 100.0%

PART 2: About PJICT

5. Do you intend to hire graduates from PJICT in the future?

1) Yes	1 25.0%
2) No	0 0.0%
3) Not sure	2 50.0%
No answer	1 25.0%
Total	4 100.0%

JICA